臺灣日日新報 夕刊
九月一日

政友の急進自重兩派 また對立抗爭の形勢

之が解決の爲議會最終日に 總括的時局匡救案提出か

自重派の　必要なし

政友會の態度は 故意の政府虐め

各方面の非難が高い

會期は更に二日延長か

牽勢米價問題は 雙方の面目を立てる

富籤發行條件は否決

貴族院側の態度

貴院米穀委員長は柳原伯

【東京一日發電】貴族院米穀法改正法案委員會は委員十五名委員長は柳原義光伯と決定した

政友案には依然反對

後藤農相の談

二日の延長で充分

貴院側の意向

報告書の結論 大體目鼻つく

我國は滿足出來ぬ模樣

製鐵法案は修正附帶決議附で可決

瑞典銀行利下

【ストツクホルム三十一日發電】スエーデン銀行は銀行利子歩合を四分から三分半に引下げ九月一日より實施することとなつた

諾威銀行も利下

【オスロー三十一日發電】ノールウエー銀行の公定利子歩合も引下げ九月一日より實施する旨發表した

事務打合せの爲 三浦厦門領事來臺

排日問題その他を語る

排日問題

十九路軍の現狀

世間に傳へられる如く日本と事を構へたりする勢へは少しも持つてゐない、厦門には林司令の好意的な態度により一兵も駐屯してゐないが、

討匪事業

これは一向進捗してゐないといふよりは積極的に行動してゐないと云ふ方が妥當であらう、

（寫眞は三浦領事夫妻）

獨逸から佛に 軍備平等要求

獨外相佛大使に通告

その日その日

共產軍現狀

コレラ

臺北州小公學校訓導異動

臺北市內の戶稅納入成績

臺銀株主總會

配當年三分と決定

平塚長官に水害狀況報告

中瀬知事より

議會雜觀

林司令官の新任披露宴

遞信講習所入所試驗

人事

無絃琴

臺北州下の警察官異動

臺南州下の警察官異動

新竹州の教員異動

高雄の學校教員異動

火の鳥

(180)

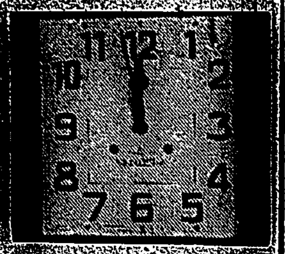
若き夫婦（二）

加能作次郎作　石塚輸畫

「お歸り、今日みたいにお早くね。その方が靜かで、ゆつくり出來ますわ」

大震災九周年記念日　被服廠跡で大法要

午前十一時五十八分のサイレンに…　東京全市民が一齊に默禱



【東京一日發電通】一日は震災九年目の記念日で例年の如く被服廠跡の震災記念堂には昨夜來數萬の參拜者あり午前九時より在京神職聯合會、佛教聯合會等に依り盛大なる法會が別々に營まれ一木宮相、山本內相、鳩山文相、永田市長、香阪知事を始め殉難者遺族多數來賓の參拜あり午前十一時五十八分には記念のサイレンを鳴らし市電バスを始め全市交通機關一齊に一分間停止し全市民歩みを止めて當時を偲ぶ一分の默禱を捧げた、尚午後三時より代々木練兵場で全市少年團在鄉軍人等約二萬の帝都防備團の發會式が擧げられた、尚夜は七時から齋藤、山本、中島各大臣により記念放送がある

臺北の震災記念日

臺北州、市聯合青年團の催

臺北市青年團　關東大震災第九周年に當り臺北市では當日を記念すべく各種の行事が行はれたが先づ臺北市聯合青年團では市內十三團團の團員百八十名が…[illegible]

臺北州　一日の震災記念日に當り…[illegible]…一分間の默禱をなしたのち九月一日の震災記念日は九周年に當り…[illegible]

臺北市　…[illegible]

…（一日より臺北廳舍横にて）

臺灣に禁酒法實施を　總督を訪問して陳情

酒無しデーに臺灣禁酒會の運動

一日は震災記念日であり全島酒無しデーであるので臺灣禁酒會の吉田翅峨、田川辰一、藤崎鹿之助三氏…[illegible]…川總督に第一客間にて會見した…[illegible]…「未だ定年に達せざる者の飲酒禁止法案を臺灣に於ても實施して戴きたい」と要望…[illegible]

中川總督　は臺灣に實施されても徹底しないとすれば法律の施設にも關する事であり第一「內地に施かれてゐるから臺灣にも」と云ふのはどうかと思ふ法案を實施するよりも先づ道德的に各自の自覺を促す方が急務ではなからうか…と述べ午前十時會見を終つた

新竹市の震災記念日遙拜式

【新竹電話】新竹市に於ける震災記念日遙拜式は一日午前十時五十八分から公會堂前廣場に於て…[illegible]…サイレンの吹鳴裡に一分間默禱…[illegible]

中壢の震災記念日

【中壢電話】中壢街に於ける震災…[illegible]

桃園の震災記念日

【桃園電話】桃園街に於ける震災記念日は…[illegible]

簡閱點呼の豫習

臺北市內の各在鄉軍人分會は左の通り簡閱點呼豫習を實施するに付…[illegible]

▲城內分會　九月三日午後七時臺北行啓…[illegible]

▲城西分會　九月二日午後七時…小學校庭

▲城南分會　三日午後七時…學校庭

▲城北分會　三日午後七時…學校庭

關東大震災以來の全國的地震の回數

有感覺一萬九千三百十五回

中央氣象臺國富博士の發表

【東京一日發本社特電】關東大震災九周年を迎へるに當り中央氣象臺の國富博士は三十一日關東大震災以後全國に起つた地震を取扱つた種々の統計を發表した、それによると…[illegible]

伊東附近　の地震…[illegible]

國富技師　は次の如く語つた…[illegible]

少ない位　…[illegible]

崎頂沖合で發動機船が沈沒

漁船救助に急行

【新竹電話】三十一日午前十時半…[illegible]

自轉車鑑札引換

臺北市內三ヶ所で

一日から七日まで

臺北市の自轉車鑑札引換は一日より七日まで城內、大稻埕、萬華の三ヶ所で行はれるが、その日割及び時間場所等は左の通りである

一日　△城內　明石町、本町、大安、表町、…[illegible]

△大稻埕　大正町、…[illegible]

△萬華　新起町、元園町

二日　△城內　京町、大和町、北門町、…[illegible]

三日　△城內　文武町、…[illegible]

四日　△城內　…[illegible]

五日　△城內　新榮町、千歲町、兒玉町

六日　△城內　南門町、…[illegible]

七日　△城內　古亭町、…[illegible]

▲引換時間　毎日自午前八時至午後三時

△備考　一、引換鑑札は各引換所に於て保存すべきにて…[illegible]

李海青軍が安達を占領

暴行の限りを盡す

【チチハル三十一日發聯合】…[illegible]

又も奉天に匪賊が襲來

一班は兵工廠を包圍

【奉天一日發電通】一日午前零時…[illegible]

賊團は殆んど全滅　**飛行隊の活動で**

【奉天一日發電通】…[illegible]

匪賊を擊退

【奉天一日發電通】…[illegible]

密渡航させると五十圓詐取

【基隆電話】…[illegible]

前妻を殺し通行人も刺殺

犯人奇財の死刑いよ〳〵確定

昨年七月八日の夜七時頃基隆市…[illegible]

控訴を　…[illegible]

刺殺し　…[illegible]

主人の金で雇人の豪遊

銀行へ預金に行く途中から姿を晦まして

八月中旬頃より臺北市太平町二丁目…[illegible]

好成績を殘し高松商業團離臺

一日發の大和丸で

…[illegible]

澎湖の恙蟲病確證を摑む

家鼠の耳から檢出

【馬公三十一日發特電】澎湖の恙…[illegible]

支那人船員が阿片の密輸

基隆稅關で發見し身柄を警察に移す

【基隆電話】…[illegible]

養女殺しは全くの嘘

…[illegible]

病後の…[illegible]

草山の貴賓館を修繕

…[illegible]

死亡し

…[illegible]

苦力の爭鬪

【基隆電話】基隆市元町二ノ一九…[illegible]

御大典記念競釣會

…[illegible]

童謠劇大會

四日榮座で

…[illegible]

あすの大掃除

臺北市臨時大掃除の二日の施行區域は左の通り

…[illegible]

▲てる子さん…[illegible]

天氣概況（一日）

…[illegible]

各地氣溫（三十一日）

[illegible]

商況（一日）

米況

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

株式

大阪短期

[illegible]

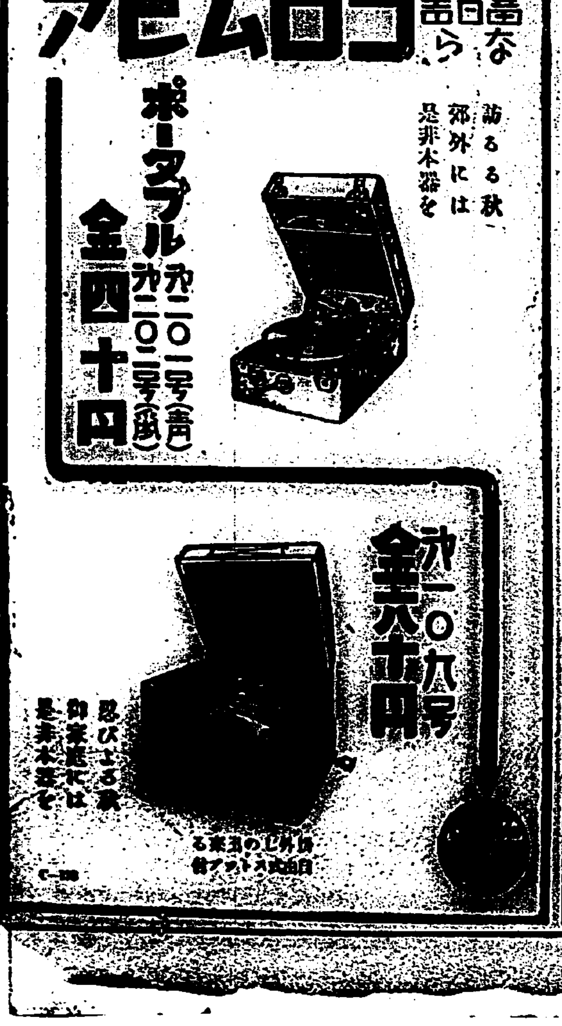
東京短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

●風ならキツト治る



殘月譜 (269)

志乃田廸司作
清水三重三畫

刀（十三）

「今日は、えらく嬉いおやないかと」

[illegible]

三十年來の大增水
北滿水災の慘狀
通江驛は夥しい大豆の水漬
三國の米が翌日は倍に暴騰

本社新京通信員　大野宏

齊々哈爾より、東支西部線に…

日本人の…

在住民は…

なかなか手に入らない…

列車不通となりまし…

二十四尺…

被害調查に着手する…

シネ・ゴシップ

[illegible]

子供讀本
星のお話
―銀河ご流星の秋―
杉浦のぶを

秋が参りました。朝夕の涼風、すんだ青空、気持はさわやかになつてきます。夜、草むらにきこえる秋の蟲の音をきくとき、夕大空に一面ダイヤモンドの光りをまきちらしたやうな星座をみる…

銀河とも云ひます。…

大正方形…

北斗七星…

公開欄
新屋庄長の猛省を促す
T・S生

[illegible]

市川右太衛門主演
戀愛やくざ踊
―飯塚、廣田の應援で著手―

[illegible]

寒日の部

クリーク…

何十億と…

地上に落ちたものが隕石…

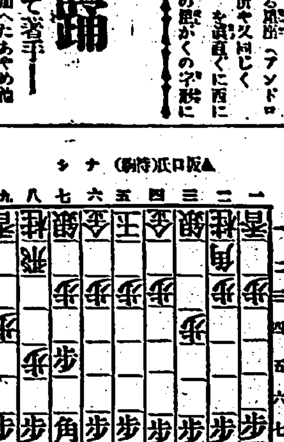
滿洲國で日本語教授に決定

新刊紹介

△少年倶樂部（九月號）…
△少女倶樂部（九月號）…

名家敗退將棋（一）
（飯塚氏二回勝二八目）

先番△六段　飯塚勘一郎
▲四段　坂口允彦



△七六步▲三四步△六六步▲八四步△七五步▲八五步△七七角▲九四步△七八銀▲九五步△六七銀▲六二銀△七六銀

[illegible]

塞日案内

書籍　畔見書店
藥種商　エナモル
醫院　中原醫院
小林醫院
寫眞
活動寫眞は高島商會
陶器　共榮商會
雜件　ベニヤ板
特許商標　岸喜鑑
麻雀　拾圓　文藝堂
和田はメガネ專門
玄米精乳と牛乳
お金のなる機
ボン殼物膨脹機　石田商事株式會社
塞日の卓球用品

濕布にEXIHOS

感冒・肺炎
肋膜炎・胸痛
咽喉痛・肩凝

一、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を旺盛にし滲出物の排除を促進せしむ。
二、充血及び痛を輕減し熱を下降せしめ、患者をして爽快の感を抱かしめ、安靜且つ自然的に睡眠せしむ。
三、無害無刺戟にして副作用なく、價格また極めて低廉なり。

（包裝）一〇〇瓦入　二五〇瓦入　五〇〇瓦入　二キロ入

＝一回の塗布・長時間有效＝　全國有名藥店にあり

發賣元　武田長兵衛商店
製造元　二巴合名會社

明治ミルクキャラメル

暑さなんか
なんでもない
明治キャラメルで
この元氣

暑さに備へて
よい糖分を摂られよ

明治製菓株式會社

● 齒痛に頭痛はガオガンで直る ●

わかもと

キユーピーマヨネーズ

不意の御來客に
毎日の御食膳に

齒磨スモカ

大口あけて
ハアハアと暑さに喘ぐ
犬の齒の　なんと立派であることよ　人間スモカを使はずに　滅多な口はあけられません
タバコのみの

漢文臺灣日日新報

貴族院務保政府政友面目 作一折衷案使之成立 負債整理案有否決意

一日東京電。非常時局匡救追加豫算案。並各法律案。經衆議院協贊。諸送貴族院。貴族院。決定慎重審議。然已迫時。將各案詳查。其屬追加豫算。大體可將政府案可決。只法案中。衆議院所認問題之案。勢米價制限之件。政府與政友會。勢如對立。欲如所報。作一折衷案。以全政府。政友會雙方之面目。使之成立。然負債整理案。係缺件。政友會以依整理組合法案。有礙於健全國民思想之理由。有否決之意向云。

會期再延長二日 政友會故意爲難 頗有非難之聲

一日東京電。政府期待三十一日。衆議院本會議。議決豫算案。其他重要諸案。大部議決。可以諸送貴族院。然後續了米穀法中改正案外二件。豫算案。市町村立尋常小學校費國庫補助法案等。於是貴族院審議期間。近爲迫期。一日及二日閒議。不得不決定再延長會期。平勢米價中央金庫問題。雖云大勢利於政府。而爲衆院問題。則不得其。政友會以政府合與貴族院各派協議。大體再延長二日間會期。三十一日。衆議院。尚留議多議事。午後七時散會。因認爲政友會故意爲難之手段。非難之聲頗盛云。

貴院米穀案委員長 決定柳原義光伯

一日東京電。貴族院米穀法中改正法案委員會。委員十五名。委員長。決定柳原義光伯云。

政友案仍反對 本勢米價得求基準 本會議散後後藤農相談

一日東京電。米穀應急施設法案不決。三十一日衆議院本會議散會後。後藤農相。所語如左。

政府案不決。余甚遺憾。然余依然反對政友案。雖云米勢米價。自米穀法制去。則去其基準米價全失。因市勢米價。不得謂爲完全者。然現在捨此而外。安所得求基準米價耶。

再延二日足 貴族院之意

一日東京電。貴族院之意。會期延長。更有二日足云。

增協議員 臺中州市街庄 市有二三更換

臺中州協議會員。任期滿屆。奧山中田內務部長手續。大體詮衡告畢。去二十九日。本知事公室。行最後決定。去三十日提出督府。又臺中市協議會員。依市尹申請。再行詮衡。據聞欲更今回更任之機。欲更換二三名。而州下各街庄。有人口增加等之關係。街庄增加如下。大屯郡。大屯郡庄二名。大平。南屯庄二名。計九名。員林郡內埔庄各三名。計六名。大甲郡。大甲街二名。彰化郡南郭大竹庄各二名。福興庄三名。計七名。員林郡坡心庄三名。北斗郡埤頭庄三名。二林庄二名。溪州庄三名。計八名。南投郡南投街及草屯庄各三名。中寮庄二名。計八名。新高郡集々庄三名。竹山郡竹山庄三名。合計四十八名。又數年前。經協議會協贊。大屯郡北屯庄一部分。合併于臺中市。及彰化郡南郭及大竹兩庄一部。合併于彰化街等之合併願書。已提出于督府。近傳按本年度中認可。此若果實現。臺中市協議會員。似已決定不增員云。

政友急進自重兩派且再爭 且爲提出時局匡救案 以籌解決寬和在議會終期

一日東京電。政友會。自議會開會前後。黨內有急進自重兩派對立。統制堪憂。首腦幹部。對策得宜。即於中央金庫法案。米勢米價廢止。集中全力。巧爲統制。乃政府意外強硬反對。遂成政府政友對立之狀。結果卻陷黨出身閣僚於窮境。急進派且有黨出身閣僚黨議無視責任辭之口實。或強政友會主張。不外內閣崩壞。此自重派所難與。議會將終。今爲黨內兩派感情刺戟。勢且再現抗爭情態。急進派。有爲通貨流通圓滑起見。提出低金利政策徹底決議之議。而得二百十五名署名。又少壯派。亦決議彈劾農相。得二百名署名。又力主張與我黨主張有異之內閣。不須出閣僚政務官。幹部以爲此等一切問題要解決。然之威信及所處要關明。凡待議會終日。即米勢米價問題等途命決後。一括諸懸案。提出總括的時局匡救決議案云。

都中大震記念 被服廠跡法會盛大

一日東京電。一日震災九年日記念日。例在被服廠跡震災記念堂。昨夜來有數萬參拜者。午前九時。在京神祇聯合會。佛教聯合會等。各開法會。一木宮相。山本內相。鳩山文相。永田市長。香阪知事。震殉難者遺族。來賓等。多數參拜。午前十一時五十八分。記念鳴信號機。全市交通機關。齊停一分間。全市民停步。回首當時。一分間默禱。又午後三時。代々木練兵場。全市少年團。在鄉軍人等。約二萬帝都防備團。舉行發會式。夜自七時。齋藤。山本。中島各大臣。有記念放送云。

圓糯初市 七圓七十五錢

三十一日神戶特電。阪神方面所謂蓬萊米。今最旺盛。多是中部米。若北部米。米甚不歡迎。現在價差三四十錢。小賣商騎希望中部米。北部米品質之統一。最爲急務。去三十日。有十二月十二日積之圓糯初市。價七圓七十五錢。資於昨年初市三十錢。成盤二百袋。一般以此價爲可買。然財界不安。未可積極的進出也。

故安東總督 各地遙弔式

▲臺中 故安東總督遙弔式。去三十一日午後一時。在公會堂。定刻一同著席。由神官修祓讀祝。次知事以下。順次奉玉串拜禮。同二時頃。閉式。參拜者爲市內各官衙長。及民間重要者凡一百餘名云。

▲臺南 同日同時。假當地公會堂。舉遙弔式。由松本臺南神社宮司。乘修祓諸儀。次主催者。森市尹讀弔辭。參拜者各代表。順次奉玉串拜禮。一時半式畢。參會者凡百餘名。

▲嘉義 同日同時。開於公會堂。由各寺廟僧侶誦經後。各代表禮拜散會。

▲高雄 同日同時。會場在第一小學校。々庭神官修祓後。次各代表奉玉串畢式。

▲馬公街 同日同時。在馬公々園舉式。參會者有山內。鈴木兩司令官。本間廳長其他多數。

▲花蓮港 故安東大將遙弔式。同日同時。會場在花岡山公園。定刻由神官修祓等。次今井廳長。和田織道所長。山里大隊長。古賀朝一郎等。各奉玉串。至二時半閉式。

中央要電

政府運動貴院諒解

東京消息。豫算案。其他各重要議案。諸送貴族院。政府今後援用全力。講究貴族院對策。黨院出身南遞相。後藤農相。中島商相。堀田海相。有馬農林。土與官。分手運動諒解。齋藤首相。一日午前九時半。在院內會德川。近衛正副議長。及各派交涉委員。懇談取今後審議方針。懇請從速議了。並懇議會期延長。求爲諒解。究竟會期延長。或認必要。決定奏請。貴族院。再開閣議。大體以再延期二三日。爲非得已云。

貴族院對平勢米價

貴族院各派。以政府提出豫算案。及各種法律案。是被誠意。於短時日編成。欲以匡救時艱。且二致承認。但米穀法中改正案。今有平勢米價問題在。貴族院。如何裁決。有關內閣運命。非常慎重處置。似考慮兩全政府政友面目之法。內容未明。大體如左。

政友會。主張平勢米價。想非關執到底。即八年米。生產費嚴密。家庭計費調查如成。加算平勢米價。米價自起。農家亦安。蓋此。今年明年。講何寬和方法。政友會當無異議。

結局貴族院。或將平勢米價。如政府案存之。而限今年明年停止適用。政府設期限特別條例。妥爲處置。平勢米價。今後根本對策。或容易改正云。

會議臺灣總督地位

法三十一日午前十時八分。開貴族院本會議。一、罹災救助基金法案。經松木委員長。報告經過修正案。可決確定。次上程議題第二至第三十。柳澤保惠伯(研究)起求發言。程如左。

第二十四。及二十九。三十五三件。結局如何處置。其審議內容。本議滿閣委員長日。三件皆審議未了。第二十四號。關係臺灣總督身分。法律改正件。政府不贊成。審議未了。二十九。三十爲貴院議員選出法改正問題。政府亦同意。因不採擇。

柳澤伯日。臺灣總督。內閣每更迭。輒因政黨政治之都合更迭。鄙意以爲非。首相所見如何。必要將總督。直屬天皇。以防其弊。首相所見又如何。

齋藤首相日。內閣更迭。每易總督。信爲不宜。然其制度。今難改革。

凱願報。即決詞將二十九天云。

大甲大安暴風雨害 凡二十五萬餘圓 遭難民由役場救助

大甲郡大甲街及笈五里牌。前月二十四五兩日間。被暴風雨損害。全倒家屋百十餘間。田畑流失五十餘甲。埋沒者百餘甲。幸人口別無損失。又大安庄同日之損害。流失戶數八戶。人口五十人。家屋全潰人口二十一人。家屋半潰不知其數。浸水避難民二十二戶百七十九人。合計二百五十餘名。理由大安庄役場炊飯。分發救助。總損害金額。達二十五萬二千九百五十圓。最被害地爲南埔庄。被害調查詳細如左。

▲大甲溪北岸六塊厝地先應急工事數箇。二六五間沈下。六千圓。▲大安庄南埔。數箇五〇間沈下。一千圓。堤防一二〇間流失。一千五百圓。全潰住家八戶。四千圓。半潰住家四戶。一千二百圓。浸水住家五十六戶。五千六百圓。流失田地。二十七甲二分。八萬千六百圓。田埋沒三十甲。一萬千圓。砂壓十五甲。七千五百圓。田浸水三十甲。三千圓。池一處毀。六千頭千圓。農作物被害稅二千石。二萬四千圓。雞鴨豬畜類三百頭。百圓。家具流失。五百圓。▲大安庄東勢尾。田流失二十四甲九分。七萬四千七百圓。田砂入十三甲三分。九千三百十圓。田浸水十六甲四分。千六百四十圓。住家浸水三戶。三百圓。▲社尾堤防二千三百米至二千四百米。內匯張石約三十坪方米陷落。五千圓。▲三十甲堤防凡二十七處。合計被害金。二十五萬二千九百五十圓云。

露營歸屏東

屏東飛行第八聯隊將校以下百二十名。二日行軍到高雄。同夜露營在西子灣。三日歸隊云。

厄日雖無難 環境好轉 米價昂騰

九月一日。爲二百十日。全國天候平穩。自客月晦日。即料厄日無難。期米寄付低廉。大引因株界好況。隨而高唱。十一月限新甫下料下稍。造立會反爲上稍。蓋八月末天災期。天候順適。米價已因此而趨下。然九月後天災。有二百二十日。白露。秋霖。早冷。暴風雨。諸難關。且環境好轉。一日早朝。期米中限加賃前日三十九丁。中先限遂二十四圓臺。九時半頃。蓬萊米先張六圓九十四五錢。人氣甚強。蓋蓬萊移出已達二百六十萬袋以上。移出餘力只有一百三四十萬袋而已。業者不急賣。近日雖快晴。每日到著米不過百一二十車。在庫米減少。眼前似有一段高價也。

以一敵二執刀亂鬪 寡不敵衆傷重危篤 原因爲情婦被人奪去

元臺中州彰化郡線西庄埤子墘字線頭人。現住所嘉義市西門町五丁目三四柯勢。年三十二。號加捞。去三十日午後八時半頃。與同市元町二丁目張長旺。年三十。及其弟張天恩。雙方在同町三丁目南門町保正蘇松宅前路上。一持臺灣刀。一携双刀。拼命格鬪間。嘉義署聞報。諸警官總動員。馳至現場制止時。已各負重輕傷。柯勢左頰二處。左頸一處。左手關節一處。各負重傷。陷于人事不省。生命危篤。現入同生病院。而張長旺則全身負六傷。入蘇生堂院治療要二週間。而天恩無傷。張之兄弟現拘留司法室待辨。原因聞爲柯勢之情婦江氏錦。年二十一。被張長旺所奪起端云。

基隆海浴線 乘合自動車 怠於許可

基隆市流水安通社。經營驛前至三沙灣海水浴場間之乘合自動車。爲計浴客便利。於本年六月中旬。經基隆署。合提出自七月一日至九月四日。往復車金二十錢。降至十五錢。回數券八十錢。降至七十五錢之願書。其後該願書雖數回往復於州署間。至今尚不接到何等指令。業已接近出願請期日。頗降價問題。別無調查。費許多時日之要。卻遲々未見許可。其理由不知如何。又數日前。州當局雖用電話。通知許可。然更不付與指令書。今回降價。係在夏季期間中。已無何等效果。今雖許可。已無何等便利。今此間有何等事情介在。即基隆署。亦無由知之。該海水浴線。係獨占線路。而降下車金。斷不以影響于其他。如前年度降價時。並無何等調查。未幾即得許可。又基隆市乘合車。鳳山市民間。提倡降價。今回流水問題。一部市民當議許可。係當局事務懈瀆。或認識不足所致。無視市民利益。阻害海水浴客。頗攻擊州保安課之不是云。

高雄娼妓 自殺續聞 針刺做外國法

既報高雄遊廓娼妓許可。自殺事件。當局初疑爲他殺。後調查結局。發見諸說係自殺。頗該女常讀雜誌。習得外國新自殺方法。即將針刺入血管。使血由傷口流出。徐々就死。爲是該事件之搜查。由此截止。而死體解剖後。交與樓主領回云。

女戀舊師演成悲劇 爲教育界大問題(下) 欲必救之事反失敗

荻原致論。提出辭表一節。已如前報。而依願免本官辭令。三十一日發令。關此。荻原致論。感慨無量。語往訪記者如左。

余此回蒙不白之冤。受無實捏造。與恐喝。余因深恐毀損及第二高女校長。及余之名譽。信賴室田校長。即輕率提出辭表。實屬錯誤。然事已至此。別不尤人。山崎照子。斥余與之接吻及抱擁。然余信潔白。況彼女爲戀慕吾師。余不但不恨他反憐他。何爲而然也。余若有前記不德之事。願割腹以謝世人。蓋余曾信仰純眞純正之佛光。欲拯救彼女。自是事實。斷時我亦人也。然既爲人師。應不能忘其神聖。

拙夫潔白 荻原夫人談

關於荻原氏之行爲。其夫人談曰。余確信拙夫虛白。拙夫與白髮。一言以蔽之。蓋欲依效果的之教化方法。余固屬人情味之一人。故將余之苦痛。大膽使彼女領略。一面衆依佛光之普照。欲拯救彼女。不圖余所企畫失敗。雖然。若余敢抱擁女腰。或以余之口。接近女口。願受神譴。

假密偵恐嚇 罰拘九天

南投小半山人張萬水。遊手好閒。常苦於謀生。月前知某方面有密造酒者。於是密告於酒組合。後得其賞金十圓。自是食髓知味。以爲密偵事業。頗不惡。遂異想天開。自是若偵知有密居與賭博等。必臨其門。施以恐嚇。必得其賄而後已。嗣後風聲一傳。被千葉刑事。檢舉判處。一

當頭一棒 好色漢受傷 更提出和解金

斗六郡莿桐庄番子人合木深。年三十。家不富。娶妻洽謝氏玉。年二十四。美姿色。同庄一六〇番地有吳月者。年四十一。一見垂涎。思欲一染食指。日前託稱欲往謁義。月信以爲真。同夜十時頃。竊往其宅。木深隱在門後。見月入。用竹棍毆打其頭部。使負治療要二週間重傷。遂提出傷害告訴于郡警察課。一而木深亦提出家宅侵入之告訴。兩方俱被郡警察課留置。取調結果。始判明前記事實。吳月理屈。恐事擴大。途提供金二十圓于木深。兩方告訴取下。是可爲好色者鑑也。

與夫共挽牛車修繕中 他車牛驚撞倒已車 被轢倒登時斃命

去二十九日上午七時半。高雄州岡山郡彌陀庄鹽埕人何張氏不。年四十三。與其夫何四安。共挽牛車往彌陀途中。到近鹽埕北方之際。因牛車故障。其夫停車修理中。其時前面有同庄人張華。駕牛車到其附近。亦停車待其修理。既而同庄張做。亦駕牛車而來。欲由其傍通過時。張做之牛。突起騷動。華牛大驚。亦起騷動。撞倒何安牛車。顛落溝中。何張氏不。被其轢倒。下腹部負打撲傷。腹內出血遂死。現由同郡警察課。以業務過失致死罪。現取調中。

宜蘭街店舖 裝飾競技 賞品授與

宜蘭街主催第二回店舖裝飾競技會。自古曆(中元)七月二十一日起。十日間實施之。得多數內臺商店加入。各熱心爭奇鬪巧。即由小池考案陳列競技。審查長。外二十名審查員。互數日間。晝夜評點。嚴定等級。選出一等一名。二等六名。三等十五名。於九月一日午前九時起。在新築公會堂。舉行賞品授與式。其小島街長致辭。小池臺北州產業主事。爲審查長。起述審查成績。受賞者答辭。茲錄受賞者氏名如左。

▲一等 林承春商店。

▲二等 林星商店。朝日商會。加藤吳服店。金順發商店。新建發商行。田中榮稱堂。

▲三等 胡德裕。下山商店。松島家。京屋。大安商店。合順商店。水野支店。登田商店。大和屋。陳三益商店。進益興商店。楊漢金同春。仁生堂。老卅壽。

正者自正 終當水落石出 安武局長談

荻原之處裁決。辭表呈出於州。州亦認爲妥當。向文教局內申。乃照豫定進行。發依願免本官辭令。雖然。善則終善。正者自正。畢竟得有水落石出之一日。新聞紙上。亦逐日披瀝荻原君之真意。又彼女快其快速。精神鎮靜後。當得明真相。荻原君。若真潔白。此後自得漸明。是故荻原君之名譽。恢復問題。亦非主其時不得易言也。

又依安武文教局長談云。關此問題。山直接之監督官廳。臺北州報告。

途被受傷山猪所襲 失足墜落崖下失去 其兄歸報尋屍仍未發見

竹山郡竹山庄大鞍字山猪湖人林水。年十九。去三十日下午。與其二兄林金龍爲欲墾荒出門。途至黑葉林附近。突遇一頭被路弓所傷之大山猪跳出。林水大驚失色。急欲逃避。不圖失足。誤由高數十丈之斷崖上墜落。金龍歸家報急。翌三十一日。再往搜查屍體。仍未發見。可謂不慮之災也。

盜難二則

去二十八日中元祭典當夜。虎尾勝後房郭求氏之處。被梁上君子光顧。盜去手提金庫一個。內現百餘圓。現調查中。又李福氏處。同日午後五時頃。停在自已店前之自轉車。亦被人

新竹

市郡會議

新竹州下市尹及郡守會議。訂月八九兩日間。開于州會議室。兩日間提出諸問案。但協議事項。現由地方課。照會於市郡云。

事務監查

新竹州中平地方課長。爲事務視察。前月三十日起。至本月二日。四日間出張於竹南郡。垂問事項。作實查執務狀況。

竹山

傳達賜金

七月三十一日。及八月二日之暴風雨害。竹山郡下罹災者。唯竹山庄槇頭八一番地。張漏成一名。事入天聽。今回由天皇陛下。賜金一封。于客月三十一日。午前十時。在槇頭役所。由朝倉郡守。直接傳達云。

詩開月宴

竹山郡懇和會。八月例會。延至去二十九日夜七時。始開於郡會議室。一同懇談後。即讓本月例會。欲延二日。變更爲翌十六日夜。開于小學校廣場。是晚乃值酉曆八月十六。明月懸空。故擬爲舉觀月宴也。

虎尾

中元寂寞

虎尾街中元。依例年去二十七日施行普度。本年因嚴使庄當大甘故。一般觀客。皆被所寒。甚然寂寥。只有僅與宮廟前之梨園。及吞與閣邊之妓女演唱而已。

婦人國練

新竹郡香山庄。爲指導中等家庭婦人之日用語。自二十六日。至來十二月十五日。在作坊公學校。每夜開國語講習會。教師委囑同校訓導陳梓昆氏。

斗六

書記講習

斗六郡教育課。去三十日午前八時。召集郡下保甲書記二十餘名。于郡役所會議室。由郡守。郡課長及諸幹部。當保甲書記。訓示講習保甲事務一般。以適宜致各種注意。至午後五時解散。

頒救恤金

前番南部一帶暴風雨害。罹災救恤金。其中斗六郡下。交附金十八圓五十錢。于八月三十日。及九月一日兩日間。頒與于左記罹災者。

盲舍浸水

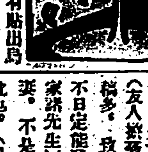
虎尾法院宿舍。現時並無正式建築。乃致使用在來庄役場之假建物。每年雨期。皆被浸水。[illegible]

新式庭園

[illegible]

小說 双刀李

前清康熙朝趙州有李靈者。家資百萬。耕地十數頃。幼好習刀槍。以無兄弟。父母溺愛綜恆。雖送學。不加督責。常至田間與鄰兒相搏爲戲。久之。習刀漸強。及長三試於鄉。乃廢學。於是。聘鄉中之強者。師事之。一日。偕從人三五。遊隴畝間。擊鳥爲戲。數邪未中。鳥飛逸。忽然落地。衆趨前視之。則已斃矣。瞻視前後。見一道者。健步而去。靈乃命從人騎快馬追之。邀請至家。詢其擊鳥之由。答不知。再詢之。但含笑而已。[illegible]



三年技成。[illegible]

會事

[illegible]

人事

[illegible]

臺灣日日新報

帝大教授 法學博士 穗積重遠先生著

論

◆金參圓八拾錢

東北帝大教授 法學博士 石田文次郎先生著

第四版

論

◆金四圓

新刊

論

新刊・昭和五年度成る

民事法判例研究會

加藤正治 穗積重遠 末弘嚴太郎 田中耕太郎 小町谷操三 我妻榮 田中誠二 杉之原舜一 江川英文 鈴木竹雄 吉川光之久 兼子一 新井英夫 我妻通孝 石井照久 石井能夫 共著

判例民事法

◆昭和五年度(第十卷) 金參圓參拾錢
◆昭和四年度(第九卷) 金參圓
◆昭和三年度(第八卷) 金四圓
◆昭和二年度(第七卷) 金四圓
◆大正十五年度・昭和元年度(第六卷) 金四圓八拾錢
◆大正十四年度(第五卷) 金四圓五拾錢
◆大正十三年度(第四卷) 金四圓
◆大正十二年度(第三卷) 金四圓

東北帝國大學教授 小町谷博士著

判例民法

控訴院判事 竹野竹三郎先生著

上卷 金四圓 中卷 金四圓五拾錢

發行所 東京神田一橋通 振替東京三七〇 有斐閣
賣捌所 臺北市榮町 新高堂書店

昭和七年版

臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂

臺灣市街庄便覽

菊半截版四百三十頁 定價七拾錢 送料五錢

實業之日本 九月號

東洋平和のため日本國民に訴ふ 駒井德三

◎滿洲に就ての余の抱負を語る
◎滿洲國初代の大使・武藤大將物語
◎滿洲問題の使命を擔ふ松岡洋右氏

人を動かす力 社長 増田義一

奮闘傳
▲電力界の傑物内藤熊喜君
▲保險界の奇才木下重男君
▲國際インチキ師マッチ王

投資相談 爲替暴落はどう響くか

株式の變動 公社債の變動
◎秋の景氣を診斷す

世界經濟は如何に轉向する

中小商工業根本救濟策

日露漁業條約

年金保險制度

一番新しいヤリ方

南海の寶島ニューカレドニア

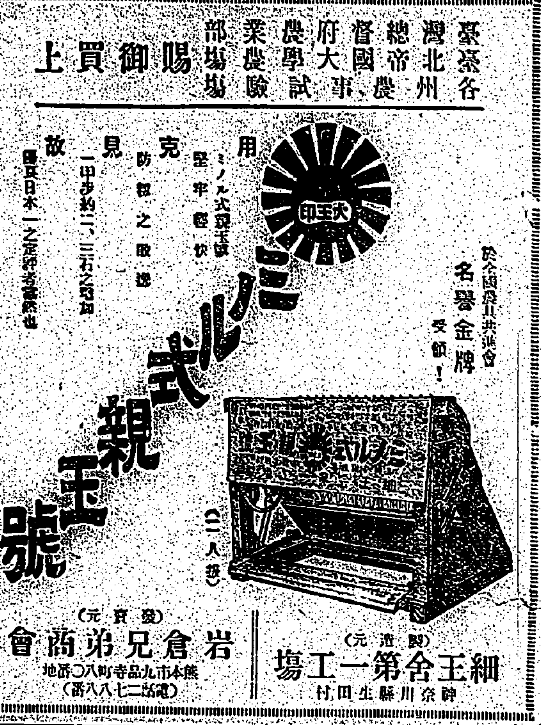
◎現金を月賦で賣る會社 新しい共同經營の理髮店

財界展望
▲財界人匿名人物評
▲赤字を切抜ける迄
▲眞の成功と教育
▲世界を縮める無線

秋口から肺病はかうして治せ

頭腦の疲れを早く恢復する飲食物
齒をいつまでも丈夫にする法
肥り過ぎの危險と痩せる秘訣
秋口から始める體重一貫増加法

價三十錢 東京京橋 實業之日本社



聽取者として心得おくべき ラヂオの知識

ラヂオ書の新刊重版書

東京中央放送局 相談係長 小林謙三著

本書の内容が如何に新鮮で且つ大衆的のラヂオ書であるかは、AK北村技師長の序文に明かであります。

ラヂオは汎ゆる人々に、又樣々の方面に、益多く奉仕しようと努めてゐる。其の効果は、之が普遍と理解とに伴つてゐる。又受信機は毎日毎時使はれて家庭經濟の上にも相當の交渉を見せてゐる。ラヂオの常識が要求される一つは茲にあるし、又此迄が常識として大切な所である。

著者小林氏は、AK内では常に最も多くの聽取者と接して、ラヂオの常識として何が求められてゐるか、何が必要であるかを知悉する人、また受信機の内容、故障、手直し等にも最も深い知識と經驗者で、合理的な經濟的な扱ひ方にも深い知識の持主である。

常識ものとして、又通俗ものとしての本書はまた可なりに廣く色々の事柄を取入れた所に異彩を感じ愉快を覺えるのである。同時に、幸ひに本書が進みゆくラヂオに伴ひ版を重ねて常に其の常識書として、萬人の伴侶たらんことを冀ふものである。(北村技師長の序文の一節)

本書の主なる目次

あなたの受信機編
ラヂオの知識編
參考編
附錄

四六判總クロース 五百餘頁 定價金一圓八十錢 送料廿錢

無線と實驗臨時增刊第一編 初歩のラヂオ 定價金一圓 送料十錢

大好評忽ち十五版出來

無線と實驗臨時增刊第二編 續初歩のラヂオ 定價金一圓 送料十錢

最新刊發賣忽ち五版出來

無線と實驗編輯局編 最新ラヂオ配線圖集 定價金一圓 送料廿一錢

發賣旬日にして五版重版

好評重版のラヂオ書

□ 高級受信機の設計と組立 川野豐著 定價金一圓五十錢 送料二十錢
□ 理論實際 短波無線工學 高瀨芳朗著 定價金三圓 送料三十三錢
□ 無線科學大系 遞信省無線係官共著 定價金七圓 送料三十三錢
□ 大無線學集粹 吉木地質著 定價金一圓 送料二十三錢
□ 易しいラヂオの作り方 古澤匡市郎著 定價金七十錢 送料廿五錢
□ 高級ラヂオの作り方 古澤匡市郎著 定價金七十錢 送料廿一錢

近刊 九月一日發賣

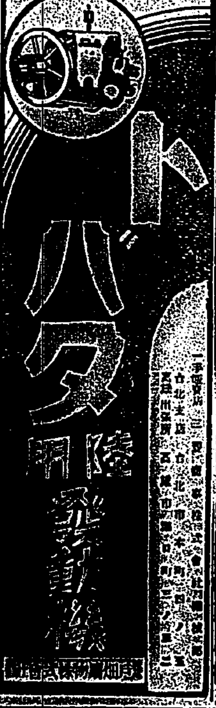
無線と實驗編輯長 古澤匡市郎著

ラヂオの修理と其の測定

ラヂオの故障を、手取早く診斷し、手際よく修理するには、どんな器具を、どんなテスト用具を準備して居ればよいかといふことを、凡て手元にゴロゴロしてゐる平凡なラヂオ部分品を應用して、誰にも出來るように解說したもの。ラヂオ修理書として異彩ある好指導書である。

定價一圓五十錢 送料二十一錢

東京神田錦町一 振替東京一六二九四 誠文堂



行旅死亡人公告

一、本籍住所氏名不詳
二、男 年齡約五十歲位
三、身長五尺三寸位
四、着衣 ……

昭和七年八月三十一日
八里庄役場

バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ

廣告は宣傳の近道なり

滋強飲料

大阪商船

近海郵船

門司 吉野丸 九月六日
朝日丸 九月十二日
大和丸 九月十五日

● 合資會社設立 ● 登記 (商業登記公告)

右昭和七年八月 臺北地方法院 登記所

新インフレーションの理論
景氣轉換は購買力補給から

一

世界經濟は一九二四年に至る戰後のインフレーションによつて貨幣價値の動搖を經驗し、次には一九二五年以後のデフレーション政策に轉向したが、大戰以來に於ても所謂景氣に遭遇した。今また世界は擧げてあわただしくインフレーションの進行を始めつゝある。世界の興隆によつて齎されたこのインフレーションも、今日の如く深刻化した世界經濟不況に對して如何程の效果があらうか。即ちアメリカにおけるフーバー大統領のインフレーション政策は、二十億ドルの復興金融會社、五億ドルの全國金融會社、三十億ドルの政府土木事業、十億ドルのゴールドから百億ドルの信用膨脹を試みて來たが、資金の洪水は起らず、却て物價は暴落し失業は續出して恐慌はインフレーション政策を尻目にかけて荒れ狂つてゐる。

二

玆において最近學者間に新しき意味のインフレーションを案出してネオ・インフレーションの名において世界人類を救はんとする議論が擡頭しつゝある。曰く、從來のインフレーションは先づ莫大の資金を社會の上層から注ぎ込む、上から注ぎ込むインフレーションでは資金を商備しても社會の上層丈で停滯して少しも下層方面は潤つて來ない。我國においても政府の下に金再禁止を斷行し以てインフレーションを起さんとした。然るにこの財政インフレーションは一變して新に『救濟インフレーション』が待望されて來た。第一に地方銀行の救濟、第二は七十二億に上るといふ農村負債の整理、第三は數十億と見られる中小商工業者の負債救濟等である。凡そ是等の救濟は國家の低利資金を放出して、不動產其他の擔保を肩代りし、結局その若干は國家補償の名において國家の損失補塡となる。問題はこの救濟インフレーションの行方如何にある。

三

第一に地方銀行は受けた資金を以つて旧行の借入金返却、預金拂戾にする。これは結局都市銀行又は日銀に還流し中央銀行に還流する。第二の農村救濟に就ても、第三の都市商工業者救濟の場合も前者は勸業銀行、地方銀行と地主との間に、後者は勸銀と地方銀行と地主との間に資金の遣繰りを繰返して丈で中小商工業者へも農民へも資金は降りて來ない。然らば此處にあるといふネオ・インフレーションとは如何なるものか。ネオ・インフレーション政策とは右と逆に資金を下から注ぎ込んで行く。社會の下層に向つて直接に購買力補給としての資金を注ぎ込むことによつて國民大衆の地盤から湧き出る購買力を全國一齊に喚び起し之によつて財貨を惹起せる恐慌を打開し、景氣を轉換せんとするものである。これは政府の財政不足の補給に非ず、銀行救濟に非ずして實に國民大衆の購買力不足を補給せんとする購買力補給策なのだ。

四

その實行方法はといふに、我々は既に從來の貨幣を十億圓に縮小し限外發行稅を三分に引下げたる所の金融機構を持つてゐる。之をして貴の待機状態に終らしめないといふ意味において、先づ國家金融機構の積極的活動によつて向ふ一ケ年間に約十億圓の購買力資金を創造すること。その資源を國民購買力の總量を最も大ならしむべき方法によつて毎月一億圓づつ、國民所得の約一割を全國約一千二百萬の世帶に向つて補給する。その補給の方法は人口補給に非ず世帶割給が良く、上に薄く下に厚くするため世帶收入に反比例する所の反比例補給を必要とし、世帶收入を各階段に分ける所の階段的補給により、家族の多少により增減する加除的補給を可とするであらう。斯くして齎されたるネオ・インフレーションの效果は如何。國民大衆の地盤を培ふのであるから其地盤より湧き出る購買力によつて景氣の轉換は澎然として起るべく、又一年後の補給杜絕した後もこの景氣は兵力あるを以て持續する。この好景氣は先づ消費者たる國民大衆に興奮しそれより小賣商人、中間商人、中小工業者、大工業者最後に金融資本家にと潤つて行く。

五

さて以上の理論は現時當政者が恐慌の本末を認識しないかの如く徒らに財政不足の補塡や銀行救濟等に汲々として、恐慌の原因たる國民購買力不足を直接に補はんとせざる所に目をつけた所の直截簡明にして而も拔本塞源的な景氣轉換策である。而してこの議論は不況の眞の原因を究めて之を治療せんとする點及び一時的なる上昇的救濟でなく進んで全般的な景氣の轉換を圖らんとする點に從來見られなかつた卓見を含んでゐる。併し論者の謂ふ如き資源補給によつて斯くも深刻化した國民の窮迫が匡救し得るや否や疑問である。吾人は此ネオ・インフレーションの理論が具體的政策となつて將來いづれの日にか現はれるであらうことを期待し其の成行きを注視せんとするものである。

兵力に依らざる對匪政略手段も考慮
荒木陸相、滿洲情況を報告
衆議院本會議(一日)

【東京一日發電通】一日の衆議院本會議は午後一時開會、直ちに日程に入り

一、罹災救助資金法中改正法律案(政府提出)

守屋榮夫氏(政友)の質問後委員付託

一、製鐵業法案(政府提出)

上程討論後委員長報告通り修正可決、この時滿洲の情況報告のため

荒木陸相 北滿の匪賊討伐は前議會の協賛を求めた經費を以てその效を納めた、唯地形複雜と未曾有の洪水のため將士は非常の困苦を嘗めたが馬占山は七月二十九日ハルビン北方三十キロの地方で戰死を遂げた、その他の匪賊も逐次影を潛めつゝある、次に南滿には學良の勢力下にある十五萬と云はるる兵匪五團に分れ錦州、遼陽、奉天、吉林、通遼各地に集結してゐる、北から昨夜奉天を襲撃したのは第二團に屬するもので、只今の所全部擊退したとの報が達した、湯玉麟に對しては學良との關係もあり國際關係もあるので考慮中、錦州方面、匪賊は近く殲滅的に掃蕩する筈りである、滿洲の治安維持に關し兵力不足でないかと御心配が戴いたが、出來れば今の兵力をもつて治安維持を圖るべく研究中である、之には國防や國際關係を考慮し兵力に依らざる政略手段も併せ考へてゐるので次の議會に協賛を求めるかも知れぬ、然し情況は今後どう變化するか豫想出來ぬ、情況急變し增兵を要する時は何時でも應ずる準備を有す、北滿の水害は北滿の地域の四分の一が浸水し、都市も耕地も荒廢し、避難民も困苦艱難してゐるが今の所現在兵力をもつて治安を維持し避難民を保護してゐる

と述べ之にて日程に移る

一、蠶業組合中央金庫特別融通損失補償法案
一、產業組合中央金庫法中改正法律案
(以上政府提出)

を一括上程、委員長の經過報告ありてその通り可決確定

一、不動產融資及び損失補償法案(政府提出)
一、昭和七年度法律第六號中改正法律案(同上)

金光委員長の經過報告あり、小笠原三九郎氏(政友)賛成意見を述べ、松尾四郎氏(民政)も同様賛意を述べ、風見章氏(國同)も原案賛成し原案とも原案通り可決確定

一、商業組合法案(政府提出)
一、商品券取締法案(同上)

を緊急上程し商工委員長から經過報告あり討論を省略し報告通り可決確定し午後五時休憩

債務調停法
修正案通り可決
金額を千圓とせず

午後六時再開日程を變更し

一、金錢債務臨時調停法案

を緊急上程、秘書委員長より報告あり討論に入る

一松定吉氏(民政) 金額を一千圓としたのは適當である、政友會の修正の樣に金額を無制限にすることは國民思想を惡化せしむるものと認める と民政黨の修正に贊成なるを述べる

小林錡氏(政友) 本案は負債者を救ふのが根本趣旨だから負債額を一千圓と言ふ差別を附ける必要はない、民政案では中間階級救濟されない

井上剛一氏(國同) 金額を無制限とすると裁判事務が複雜となる虞れがあるから原則として一千圓の制限を認め、當事者の意思に依り裁判官が調停に適すると認めた件は何程の價額でも本法が適用することとしたい と述べ討論を終り採決の結果修正通り可決確定

一、負債整理組合法案

を緊急上程し大口委員長の報告あり討論に入る

松本忠雄氏(民政) 我黨は希望條項を附して贊成する、政友案は遺憾ながら贊成出來ぬ

助川啓四郎氏(政友) 借金の重荷に苦しむものに自力更生を說くのは病人に千里を走れと言ふに等しい、政府の負債整理案はまるで空手形だ、我黨の修正は六十二議會の時局匡救決議の院議を實行させやうと言ふのである と政友案を說明し松本氏の主張を非難す、次で後藤亮一氏(國同) 政友會案と大同小異の修正意見を述べ討論を終り、採決の結果民政案修正案は否決され政友會案が委員長報告通り可決確定し、午後九時三分散會

こんな豫算案で時局匡救が果せるか
前田子がこきおろす
貴族院本會議(一日)

【東京一日發電通】時局匡救豫算案並に關係法律案外四法案の送付を受けた貴族院は非常の緊張裡に一日午前十時開會同五分徳川議長開會を宣し諸般の報告後藏相を壇上に立たせて大綱の說明を聞く

高橋藏相登壇 衆議院にて齎せると同様時局匡救に關する財政方針の說明を爲し、直ちに質疑に入り通告順に依り

前田利定子(研究) この豫算案を見ると何處に匡救に關する首相の强い決意が伏めて居るか何處に積極的立直しの對策があるか、過日農相は今回の案は單に應急策に過ぎぬと言はれたがそれで時局匡救の實が果せるか、惡く言へば御茶を濁して居ると言ふべきで、農村負債整理組合法案、金錢債務[illegible]法案、金錢債務は[illegible]れ片手落で米は佛作つて魂入れぬ手落で、お題目百萬遍唱へても金の成る木は判らぬ、要するに精神を破壞されたものを更生させるには根本策を立てゝ之を指導せねばならぬ、米價對策に就ても政府が根本策を樹てたと言ふが唯だけで米が上り農民は一時的に浮むかも知れぬが永遠の間に合はせの弱施策に困ることになり、どうやら鹿らしいものを狙いてゐるが晴を缺いてゐる、之では雨を呼び雲を招く樣

一、要するに眞に時局匡救は土木事業、次に今度の匡救對策の中心土木事業の效果を考へるに從來常手のまま歎年に繰越さることが多い、今度の場合でも恐らく三、五割は繰越さるるであらう、之では手つ取り早く農民の懷に金は這入らぬ、又農民救濟は全く赤を絕つた、農民救濟を如何に匡救せんとするか之には一も農民を救ふに現はれて居らぬ、農民を救ふには物質的施設と共に精神的救濟

山本內相 農漁山村の窮狀は現細な金を得る仕事ではなく困つてゐるから之に仕事を與へることとなつた、今回は町村直營としブローカー等の弊を除くこととした、事業は協賛を經次第直ちに著手する七ケ月間に完了することは困難であるが可及的にやる積りである

鳩山文相 農村敎育がその振興の一因であることは認める、そして鄉土的ならしむることを基調とせねばならぬ振興の具體方法は攻究中である

と答へ正午一旦休憩

後藤農相 米穀對策に就ては農村負債整理案究中で通常議會には提案する、農村金融に對する統制の必要は認める根本策の一として統制事業に關するものを今議會に提出した、產業組合研究中で負債整理法案等は銀行組合組合法を

[illegible]

外債問題の對策
會社自ら講ぜよ
藏相、野村氏の質問に答ふ

【東京一日發電通】貴族院は午後一時四十分再開、近衞副議長議席に着き昨前田子發言を求め前田子自席より首相、內相、文相の答辯は何れも不徹底である と述べ質問を打切り次に

野村德七氏(同和) 質問

一、外國市場に於ける我が公債並に一流會社の外貨社債の暴落を看過するは財政上に一致せず、政府は在外公債を買上げては如何、殊に外貨債に對する利拂は爲替の暴落に依り多大の金額となり之に依り多額の外貨を有する會社社債の如き困り切つてゐる、その對策如何

一、手形市場證券市場の改善策があるか

と質問し答辯を聞ひ

高橋藏相 外國市場に於ける公債低落に我國に於ても不安に感ずる[illegible]

土方寧氏(交友) 今後豫算を見るに赤字公債があるがこんな事をしてゐては限りがないからこの際根本的に行政財政の整理、例へば次官以下官吏の全廢、二百圓以上の官吏の減俸等を行ひ地方府政を斷行し、八年度に赤字公債を出さぬ樣に出來ぬか

高橋藏相 明年度に赤字公債を發行せずに豫算を編成することは出來ない

と土方氏所說の實行不可能なるを答へ

貴院豫算總會
分科省略に決定

【東京一日發電通】貴族院豫算總會は一日午後二時四十五分開會、分科省略に決定し、野村益三子(研究)森平兵衞氏(研究)より土木事業、[illegible]に關し質問あり午後四時四十分散會

けふの兩院

【東京一日發電通】二日の兩院

貴族院 は午前十時より本會議を開き不動產金融損失補償法案、昭和七年法律第六號中改正法律案、商業組合法案、商品券取締法案

衆議院 は午後一時より本會議を開き母子扶助法案外議員提出法律案八件を上程し滿洲國承認の決議案、[illegible]に關する法律案、私設社會事業助成に關する建議案其他議員提出法律案の審議に於ける豫定であるが大臣の演說に於て豫定されてゐる

大多數の黨員が强硬
牽勢米價問題をめぐつて
政友會內の硬軟對立

【東京一日發電通】牽勢米價問題に付き貴族院及び政府方面では一定期限を付し之が廢止をなすことに妥協し、政友會との妥協を圖らんとしてゐるに鑑み政友會では硬軟再論あり對立の有樣である。卽ち

一は貴族院が一時的の牽勢米價の停止に依り米價昂騰の目的を達する方法を企圖してゐるのは不滿足であるが、米價昂騰の目的を達する爲之に妥協するを可とする軟論と

一は牽勢米價の規定が米價の昂騰を阻止する惡法であるから之が廢止阻止の運動は頗る解に苦しむ我黨は飽まで妥協案を排擊し一路邁進すべしとする硬論

であるが總裁及び黨出身閣僚は妥協に傾らんとし、一部の强硬派及び大多數の黨員は强硬態度を持し最後の決定までには相當の紛糾は免れぬ模樣である

異論が出て決せず
黨出身閣僚の辭職問題
政友會の有志代議士會で

【東京一日發電通】政友會は一日午後零時半より院內に有志代議士會を開き伊藤仁太郎氏を座長に推し、岡本一巳氏より政府と政友會との政策に全く反するに至つた、この際黨出身閣僚に辭職勸告の必要あり、又後藤農相には不信任案を提出すべしと述べ、之に對し[illegible]

牽勢米價案に對し研究會が妥協案
政府の意向を探る

【東京一日發電通】貴族院研究會は一日の幹部會で牽勢米價[illegible]の如きものである

一、牽勢米價の條項は現行法のままとし放置す
一、今年度昭和八年十二月末日に至る間の米買上は新舊に依ること

研究會は右妥協案を非公式に示し政府の意向を確かめたものと見られるが、果して政府が同意するや否や不明なるも、貴族院としては最上の妥協案を得ることは困難としてゐる

農村負債整理組合法案委員會

【東京一日發電通】衆議院農村負債整理組合法案委員會は一日午前開會政友會の助川啓四郎氏

一、農村負債整理組合法の賦村を削除する
一、負債整理のため組合員が土地を提出する場合組合員之を購入するに對し資金を融通する事の條項を挿入す
一、組合員の出資額を規定す
一、組合の負債を無限責任又は保證責任とす

一、組合法を一案とし二案に負債整理組合中央金庫法案を加へる事を骨子とする修正案を陳述し可決し更に附帶決議

政府と特殊金融機關の貸付金は低利のものに借替へしめ且つ償還年限を延長せしむるを以て急務なりと認む、政府は之の趣旨に依り速かに適切な措置を執るべし

を可決し、政友會の負債整理組合法案と中央金庫法案は撤回の意味を以て否決された

謝外交總長から本島官民へ傳言
佐藤高商教授が齎らし
『謝氏は一流人物』とほめる

臺北高商教授佐藤佐氏は八月末臺商生徒十四名を率ゐて滿洲國に渡り、上海青島を經て滿洲國に赴き修學旅行の指導かたがた滿洲國に於ける學生の熱心な運動をなして三十日の扶桑丸で歸臺したが、滿洲國において今外交總長として時めく臺灣出身の謝介石氏から『特に臺日紙を通じて臺灣官民に通達してほしい』との傳言をもたらした。傳言の謝介石氏の傳言なるものは

滿洲國建國以來私が臺灣出身と言ふ故臺灣の方々から或は激勵書を以て、または態々お訪ね下さつて激勵して來られて就職の際にも依頼される數は非常におびただしいものがある。私は臺灣出身である事を非常に光榮に思つてゐるし、從つて自分としては亦滿洲國として又臺灣の人々に對しては出來るだけの便宜をお與へしたいつもりであるが、滿洲國に就職を希望せられる方々は次の三つの條件を具備された人であれば度い

一、北京官話を修得された方

二、漢文の素養のある事、滿洲國官吏たらんには北京官話のみでは未だ不充分であつて漢文の素養が必要である、卽ち漢文の素養があれば同僚官吏から侮蔑も蒙ることもないし、又仕事も完全に遂行出來るのである。而して漢文の素養は唐宋八家文を完全にこなす程度で結構

三、官民有力者の推薦を必要とする(卽ち自分がおとりなしした方の人物を信頼する爲に必要とする)

此の三つの條件を具備された方であれば及ばずながら私もおとりなしの勞を惜しまないものである

との意味のものであるが、佐藤教授は特に我が社に傳言を寄せた謝介石氏の人物に就て

私は謝介石氏に會見以前から謝介石氏その人は或はロボットに過ぎないのではないかと考へてゐた。ところが事實は謝介石氏は總ての點に於て滿洲國の第一人物であり、第一人者である事を知つて驚くとともに非常な心强さを覺えた、聯盟調査委員に對して、又大連海關及郵政の接收問題其他のあらゆる問題に對して謝外交總長は極めて强硬なそして定見ある處置を採つてゐるが、夫れ等は總て謝氏の聰明と稱へて と語つた

又臺灣出身者で今滿洲國の要望を擔つてゐる人に元臺灣銀行調查課長の山成喬六氏がある、滿洲國財界の一般觀測では中央銀行の開設に際しては或はパニックを惹來しはしないかと杞憂されてゐたが山成氏の處置宜しきを得たのでパニックを來す事もなく中央銀行も開店をし、又舊良が發行の紙幣の交換率決定に關しても少しの不平も起させず財界一般から感謝を受けてゐる

と讃辭を惜まずほめちぎり

諸兒に出發したものであつて最初は大橋外交次長や勝田秘書官など大いに謝氏をリードする心組みであつたらしいが今では完全に謝氏に感服して寧ろ追從のかたちである。私は此の事實は大きな臺灣の名譽だと思ふ

政友會の幹部會

【東京一日發電通】政友會は一日午前十一時幹部會を開き低金利政策の實行につき協議した結果政府の時局匡救政策中には適當に流通の圓滑といふ點に關し何等考慮を擁けてゐない、從つて此點我黨の意思を明示し政府に實行を迫るといふ意見有力で之が取扱ひを幹事長に一任して正午散會した

荒蒔中將の親補式

【東京一日發電通】一日午前九時宮中に於て齋藤首相侍立の上親補式行はせられ陛下臨時中將に親補の辭令を賜はり、齋藤首相より左の辭令を傳達した

航空本部付陸軍中將 從四位勳二等功五級 荒蒔義勝
兗本職補第九師團長

國債買入償却

【東京一日發電通】一日政府が買入れ償却した國債額面買入代金左の如し

五分利國庫債券(第四十四回)
額面 五百三十萬圓
買入代金 五百二十三萬三千八百圓

黑龍江省長警備司令の就任式

【新京一日發聯合】新任黑龍江省長兼警備司令官張文鑄氏の就任式は本日午前十時舉行された

陸軍辭令

【東京一日發電通】

步兵第三聯隊中隊長 步兵大尉大勳位 雍仁親王
命參謀本部付勤務
第九師團長中將 植田謙吉
參謀本部附被仰付
豐橋陸軍教導學校長 少將 川原 侃
補步兵第十六旅團長
步兵第十六旅團長 少將 林 茂清
補豐橋陸軍教導學校長

吉野丸より(來航)

時々小雨あるも皆元氣、二日午後零時半基隆着の豫定、元陸軍勸銀支店長、同家族、貝山好美、早稻田大學劍道部員一行十一名其他多數(一日基隆無線受信)

シナチク

內務局の八田技師、この間のロータリーの會合で臺灣の治水事業につき一席、曰く『內地では治水工事が全部的に近く完成し洪水の害もなくなつたために田畑に浸水するやうな所はなくなつた▲處へ行くと臺灣だが現在の所では每年の出水で田畑の浸水面積が增える一方、例へば臺北平野における士林や新莊などは現在では未だ大して被害もないが近い將來や大岩溪の基隆河を此の儘にしておいては必ず近い將來に水浸しになり勝ちやうな所になるだらう、コレは獨に北部だけでなく中南部に在つても同じことで今に臺灣だけが出水每に被害を蒙るといふ現象を呈するだらう▲臺北平野の三大河川の治水工事を完全にやると二億圓はかゝる、然し之は仕方といふわけにゆかぬ、で差當つて千萬圓はかかりで應急的の治水工事はできる、ソレには基隆河岸へ堤防を築き市內に溢るる水は電力ポンプで汲み出すといふ方法をとると共に河幅の狹い所などは堤防を作つて水はけをよくする[illegible]と現在の基隆河の水を約三分の一位にする、[illegible]に大ダムを作り洪水時に放水するのだが[illegible]臺北平野や北門邊では二十尺の增水となり大正町邊は三尺の浸水を覺悟しなくてはならない』と[illegible]させた

人事

▲松本重敏氏 一日午後三時[illegible]
▲谷河梅人氏 一日東部より來北
▲阿部道雄氏(臺灣日日新報社臺北支局長) 一日中南部へ

本日府報不發行

黑松白鹿

ノービールとは日党のビールです

ノービールは酒精分を含んで居りませんから絕對に酔ふ事はありません
ノービールは外國ビールと何等變りない清涼飲料です
ノービールは酒や其他ビールそつくりで酒の嫌な方にも酒席の御相手が立派に出來ます
ノービールは酒を召し上がる人も召さない方も一家揃つて樂しく飲んで頂けます
ノービールは食慾を進め消化を助け身體の爲に好い清涼飲料です
これこそ現代の大衆的高級飲料なり味萬人に迎へられ自然的歡迎を蒙つて居ります御愛飲の程御願致します
製造元 赤穗大阪 アサヒ飲料株式會社
發賣元 臺南・臺北・高雄 越智商店
臺北特約店 毛松町 藤田商店
到る處の和洋酒、食料品店に販賣す

九月三日より十日まで 秋物大特賣
久留米絣新柄 反 一圓十五錢
同 男小柄 同 一圓四十錢
同 ポツ柄 同 一圓六十錢
同 大柄 同 一圓二十錢
秋向 モス著尺地 同 二圓五十錢
同 同 二圓八十錢
同 本セル小柄 同 一圓八十錢
秋向 縞中柄 同 二圓五十錢
同 アムゼン中柄 同 四圓五十錢
同 同 三圓
秋向 英ネール 尺 四十八錢より
子供服、カンタン服 二割引 三十五錢まで
夏物殘品大割引大損賣
臺北市榮町・京町 電話
松井呉服店

國難日本の秋に●●●
意義ある震災記念

大正十三年九月一日！それは何といふいたましき國民の記憶であらう。数億の富と十餘萬の生命は、一朝にして灰燼に歸し、帝都日本は一つの重大な危機に直面するに至つた。だが七千萬國民に與へられたこの精神的、物質的の致命的打撃、試練に却つて國民精神を振作し、新興日本は十年ならずしてその素晴らしい力を發揮した。

諸外國はその復興のあまりに速かであつたことに驚異の眼をみはつた。だが——試練は一つに止まらなかつた。突如として起つた滿洲事變、それは大震災の痛手生々しき國民にとつて、新なる試練でなくて何か。而も、滿洲事變の發展するところ、内田外相がいつたやうに一歩をあやまれば全日本を焦土と化せしむるかもしれないのだ。その時期は、今や刻々と迫り、非常時日本の叫びは津々浦々を席捲してゐる。この所謂非常時に於て我等は第九回震災記念日を迎へた。我等は戰禍、犠牲者の生靈を弔ふとともに、この非常時局に重大な覺悟をなさねばならぬ

臺南

【臺南電話】臺南市の關東大震災記念日は既報の如く社會事業團體の主唱に基づき例年通りの[illegible]なしデーとしその趣意を一般に普及する爲市内各學校に於て講演をなさしむるとともに青年團員をして右に關する宣傳ビラ一萬枚を市内の各團體及び各戸に配布する等の街頭宣傳を行つてその趣旨助成に努めた

高雄

【高雄電話】震災記念日の高雄州廳では午前十一時會議室に職員一同を集め、[illegible]野口知事の震災記念に關する[illegible]の訓辭をなし市役所其他各官衙に於ても各首長の訓示あり各學校でも校長の訓話があつた、万午前十一時より日本[illegible]所にて各宗派聯合にて震災記念法會を營み、[illegible]會では十一時より市内に[illegible]宣傳ビラを撒布した

屏東

【屏東電話】屏東街の震災記念日行事は一日早朝消防組が[illegible]鐘を鳴らして組員集合、自動車ポンプ外一臺に分乘市内を廻つて火防宣傳ビラを撒布し街役場では國民[illegible]同盟主催の酒無デーのビラを撒布、十一時五十八分花火三發を打揚げこれを合圖に街民は一齊に一分間の默禱を行つたが、午後七時半屏東會館で「非常時の帝國」[illegible]少佐「大震災の回顧」上條中佐の講演より得た講演には聽衆に多大の感銘を與へた

宜蘭

【宜蘭電話】一日午前五時を期し關東大震災を記念する意味で羅東郡聯合消防組の[illegible]して羅東消防組を非常召集し防火演習を行つたが終つて山下郡守[illegible]長の訓話あり同七時多大の效果を收めて散會した

國愛臺灣第二十六號機の試驗飛行終る
滿洲事變一周年記念日に二十五號機と共に島都訪問

【屏東電話】内地より輸送されて飛行聯隊に到着した愛國臺灣第廿六號機は[illegible]少佐以下材料廠員の手で組立を終り、一日午前中試運轉を行つた後新任三木大尉其他によつて試驗飛行が行はれた、同機は愛國二十五號機と共に十八日の滿洲事變一周年記念日に西部臺灣の各都市を訪問しつゝ臺北飛行場に飛び同日より翌日[illegible]の豫定である

嘉義城隍廟 祭典執行

【嘉義電話】嘉義城隍廟祭典は一日午前六時同廟内に於て舉行せられ祭典委員長[illegible]谷市尹同副委員長[illegible]氏外市内各官衙學校職員[illegible]州市協議會員[illegible]民代表百餘名參列し、一同席定るや[illegible]谷委員長祭文を捧讀しついで各[illegible]總代表者順次參拜して同七時散會した

貴金屬盜難

【嘉義電話】嘉義市[illegible]の[illegible]氏は[illegible]三百二十一圓を八月三十日午後四時頃紛失したる旨所轄派出所に屆出た

シルエツトに宿る秋 —植物園のスケツチ

新營庄懇談會

臺南州新營郡新營庄懇談會は二十九日午後七時より同庄役場に於て開催するが[illegible]來り成行注目されてゐる

新營郡鹽水の阿片密賣事件
俄然某有力者引致さる

臺南州新營郡鹽水街八五六番地[illegible]の爲に阿片六百[illegible]を[illegible]は同街王[illegible]に[illegible]した所代立[illegible]の[illegible]たが所轄[illegible]した所[illegible]の下に[illegible]協力し一味全部を檢舉したが[illegible]したもので[illegible]ちに取調べをなし[illegible]ものと認め犯人[illegible]中である

屏東郡下の産組座談會

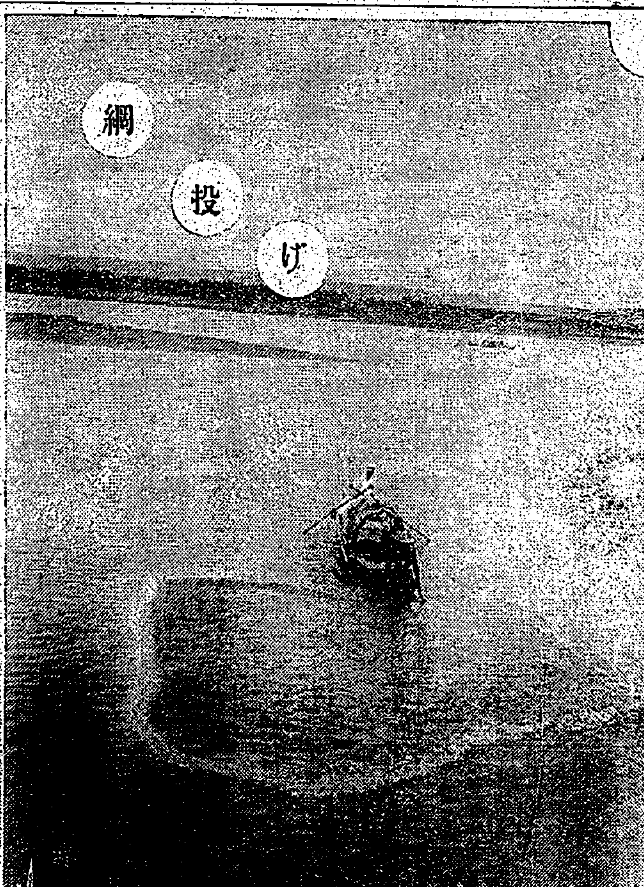
屏東郡では近來の[illegible]不況に鑑み經濟振興の一助として郡下産業組合が相當多額の[illegible]がある點に着眼し其の活動を促す爲[illegible]の日割で信用利用組合理事者と郡當局との座談會を開く事になつた

一日[illegible]、二日[illegible]、六日九塊、八日高樹

花蓮港廳の新教員配置

【花蓮港電話】花蓮港廳では九月一日新採用の訓導左の通り配置された

吉野小學校　下田[illegible]
花蓮港小學校　岩波文夫
玉里第二公學校　鈴山[illegible]
花蓮港公學校　佐藤[illegible]
太巴塱公學校　田邊[illegible]



男二人態變
九歳と五歳の少女を襲ふ
一人は未遂、一人は負傷

【臺中電話】△彰化郡[illegible]の[illegible]氏[illegible]水(一七)は近所の[illegible]の[illegible]女[illegible](八つ)に懸想し三十一日午前十一時頃[illegible]が一人留守居中に忍び込み暴行せんとした所へ家人が歸り來たり發見告訴され郡警察課で取調べ中

△大甲郡清水生れ同郡外埔庄の[illegible](三)は近所の[illegible]の女、子(五)今年五歳になるのに家人留守中暴行し[illegible]を負はせた[illegible]これも同郡警察課で引致取調べ中

死體發見

既報の通り二十四日の大暴風雨で河水に押し流され行方不明となつた王李氏[illegible]外九名の死體は其後壯丁團員が引續いて河中を隈なく搜索したが二十九日午前十時頃金山庄頂内潮水溪中に[illegible]つて一個の死體が浮揚した、[illegible]より直に金山分室より係官出張検視の上家族に引渡した、右の者は基隆郡金山庄頂内字潮水[illegible]の王李氏[illegible]であると

その他有志の寄附金中臺南州下に於ける死亡者又は行方不明者に對する弔慰金二十六圓は此の程臺南州者三十一日各郡に對し夫々配分を了した

年増女から色仕掛で捲揚ぐ
色魔青年竊盜で御用

【高雄電話】高雄市平和町三丁目[illegible]吉(二〇)は同居人[illegible]の金二十三圓[illegible]を盜み屏東街の[illegible]に入質したのを探知され取押へられたが同人は元[illegible]船[illegible]の船員で

身持ち惡きためこの[illegible]解傭されたものだが、これより先平和町五丁目[illegible](三)と懇ろを通じて同人から八十圓餘又[illegible]子(三)とも懇交を結び二十圓餘りを捲き上げその金でカフェー遊びをしてゐた色魔であると

臺南の風水害義捐金配付

八月上旬中本島中南部地方風水害罹災者に對する義捐金として[illegible]東方面委員[illegible]林[illegible]及北[illegible]女會

豫後備航空兵一日入隊す

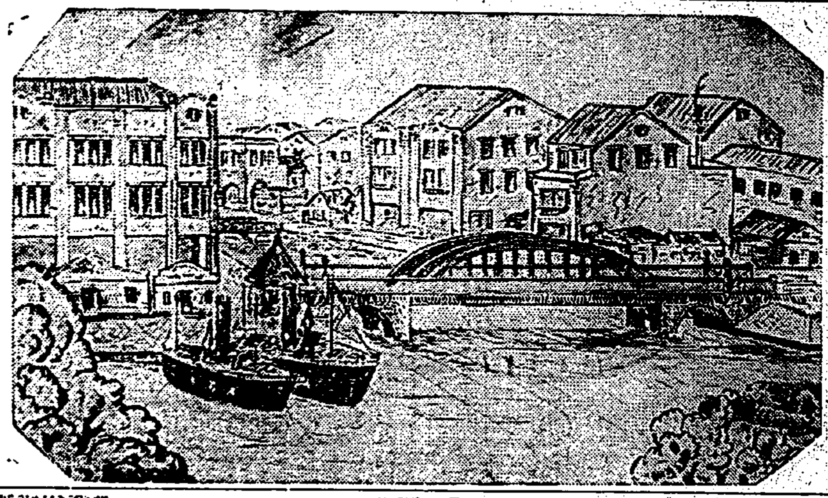
【屏東電話】飛行八聯隊に召集された島内居住の豫後備航空兵七名[illegible]五名は一日朝入隊したが、三週間の勤務演習に就く筈である

西門町民が舉つて移轉反對
臺南市區計畫又一頓挫？

【臺南電話】臺南市本年度の市區改正計畫は西門町通四丁目を除き全部一齊に實施の運びとなり、[illegible]けを待ち直ちに着手の豫定であつたが[illegible]町一丁目居住者より[illegible]し[illegible]市としては[illegible]の事であり[illegible]者の[illegible]より[illegible]のとして[illegible]に同町在住の[illegible]小商人商組合其の他[illegible]の人々を集めあくまで阻止すべく[illegible]

實施

[illegible]



基隆朝日橋の設計圖　[illegible]

劍道講習卅一日終了

【屏東電話】[illegible]一日より少年達に劍道の講習中であつたが三十一日終了[illegible]日間であつた、これより前三十日午後一時より同武道内で終了式を舉行、來賓[illegible]

臺南州の新配置教員

本年度師範學校演習科[illegible]生の臺南州に配属されたもの十二名に對する辭令交付式は卅一日午前八時半より州[illegible]にて舉行、宮尾教育課長より總代[illegible]一氏に對し辭令を一括交付した後知事代理[illegible]

要塞撮影事件穩便の處置
寫眞のみは押收さる

【馬公特電一日發】既報丙田[illegible]の要塞地帶撮影に關して其後[illegible]兵隊長の手によつて嚴重に調査中であつたが特殊の事情等もあり寫眞は押收されたが穩便な措置をとることとなつた

【屏東電話】[illegible]田[illegible](三)[illegible]川田分會長[illegible]等の武徳會[illegible]して武道に關する一場の訓示を述べて閉式午後四時より茶話會を開いて六時頃散會した

便所を覗く男
思はぬ人殺し
喫驚して屏東へ高飛び(臺中)

【臺中電話】臺中[illegible]街六二六番地公共便所附近の[illegible]が一日午前一時同公共便所にゆくと何人かがマッチをすつて便所をのぞいたので驚いた同女は

悲鳴をあげて救ひを求めるとそれを聞きつけた兄の[illegible]が便所の側に行つて見ると曖昧なものが立つてゐたので女の用便中をのぞくのは不都合だと[illegible]

逃走したが[illegible]られた[illegible]

番頭

に屏東逃の切符を買はせ下り夜行列車で屏東に向つた[illegible]一日朝依頼を受けて手配中の高雄署員の手で逮捕された[illegible]通知があつた

犯人逮捕

【高雄電話】一日午前九時二十分高雄[illegible]東行列車内で臺中[illegible]の木島[illegible]人[illegible]が二十五[illegible]へたが、この男は臺中州[illegible]人[illegible]を犯し逃走中の同街安樂ホテル[illegible]で[illegible]に押送された

[illegible]會長より新なる時代に處し教育者として心得べき事項に付訓示を[illegible]し、之に對し總代平島正直氏の答辭があつて式を終つたが次いで[illegible]

解散

した[illegible]は[illegible]臺南市平島正貫、古川光貴、新化郡井上[illegible]、北門郡杉山[illegible]、新營郡大[illegible]、[illegible]、[illegible]、東石郡[illegible]であつて九月一日夫々赴任した

神様をダシに醜い訴訟

高雄州潮州郡内埔庄老東勢八八八番[illegible]は、數年前祭事を營むからとて[illegible]黄[illegible]等[illegible]二千(十四圓)を借り受けたがその後返済期[illegible]さずこの程やつと返して[illegible]たが[illegible]をみるも無駄に[illegible]してゐる——といよいよ[illegible]で[illegible]が恐れながらと[illegible]へ出た

架橋撤廢問題で街民大會開催か
宜蘭羅東兩街民の意向

【宜蘭電話】宜蘭[illegible]架橋撤廢問題に關し宜蘭羅東兩街民を[illegible]して交通部より自動車會社に[illegible]しつつある[illegible]の通りであるが地元民の立場より云へば自動車會社の問題でなく[illegible]下の[illegible]取引及び交通をはばむものであり、[illegible]の今日[illegible]時間にして[illegible]するにおいては何等[illegible]部に[illegible]をかけるものでないと云ふ[illegible]に基づき[illegible]に直接交渉し場合によつては[illegible]宜蘭羅東兩街の街民大會を開くべきである、と[illegible]もあり[illegible]重大化する模様である

臺中の點呼九月廿日
豫習は十一日

【臺中電話】臺中市在住者の點呼は來る九月二十日であるがこれに先立ち來る十一日第二回の豫習を行ふこととなつたが當日の服裝は特に和服を禁ずることとなつたにつき、點呼を受けるものは日常用ひてゐる服なら作業服でも何でもよく洋服したものを着用されるがよく、若し右用の服なきものは前以つて臺中市役所兵事係へその旨申込めば

點呼

を受くる間だけ臺中軍人分會で適當な服を準備すること

新加入者で臺中の電話千臺を突破す

【臺中電話】臺中郵便局で過般來新加入希望者を募集中であつた特別開通電話申込は豫定が百名の所百三十名の申込あり架設工事も八月中に完了したので一日から一齊に開通を見るに至つたが右新加入を合すると臺中の電話は總數一千八十八となつたにつき臺中郵便局では電話一千臺突破と新加入者電話開通記念のため臺中局内だけの電話帳を調製し一般加入者に配布した

芝居見物中の男を慘殺
逆怨みをした不所存者

【臺南電話】臺南州北港郡[illegible]庄北港二〇九[illegible](三)は三十一日午後九時半頃同所二六番地先に於て芝居見物中[illegible]郡[illegible]庄[illegible]九三[illegible](四)の爲め[illegible]刀で右肩より斬り下げられその場に即死した、犯人は現場に於て直ちに逮捕されたがその取調べの結果[illegible]は一昨年[illegible]の叔父[illegible]を[illegible]の上金を借りた事がありそれを被害者[illegible]から[illegible]されたのを怨み復讐を企て機會を狙つて[illegible]に昨年末自ら[illegible]刀を造りその斬れ味を試すべく用意してゐたものであると、目下北港郡警察課に於て取調べ中

野球チーム編成で選手を招待座談會開催

【臺中電話】臺中に野球チーム組織についての座談會は三十一日夜市民館に開催したが何ら具體的の決定を見るに至らなかつたので一日夜更に既成各チームの主要選手を招き[illegible]を催す事となつた

北の[illegible]であるが内務、[illegible]方面と[illegible]の上十月[illegible]の全島[illegible]組合大會の共[illegible]、今回の出場に[illegible]つて大體の決定を見る筈である

今井廳長は四日出北

【花蓮港電話】今井廳長は四日出北

臺南方面委員で同情週間計畫

臺南方面委員部に於て例年實施し[illegible]

臺中州地、官租調定額

【臺中電話】臺中州[illegible]の地租其の他租稅で來る九月五日から二十五日迄の納期である臺中州廳内の地租、官租、土地整理組合費等の調定額及び納入額は左の如くである

地租	[illegible]
地租附加稅	[illegible]
官租	[illegible]
組合費	[illegible]
土地整理組合費	[illegible]
臨時治水工事費	[illegible]
同負擔金	[illegible]

酒無デーの宣傳ビラ撒布
馬公震災記念

【馬公特電一日發】關東[illegible]九月一日の震災記念日に當り本日馬公街役場及び[illegible]では[illegible]時局に鑑み酒無しデーの宣傳ビラを撒布した

臺南孔子廟武廟秋季祭典

臺南孔子廟秋季祭典は九月三日午前十一時より祭典委員長今川州知事參列の下に執行の筈であるが武廟秋季祭典は六日午前十時より[illegible]執行の豫定

匪救事業で潤ふ花蓮港三移民村
三十四萬圓を認めらる

【花蓮港電話】[illegible]匪救事業費中花蓮港廳の[illegible]額[illegible]三十四萬圓は認められたが[illegible]の通過も[illegible]見込がついたので[illegible]では[illegible]畫の[illegible]についてそれぞれ研究[illegible]中であるが、今回の事業費は吉野、豐田、林田の

三移民村

に對する治水事業費と[illegible]事業費で[illegible]であり[illegible]吉野村の[illegible]、花蓮港の[illegible]田村の[illegible]林田村の[illegible]五ヶの治水工事費であるが、[illegible]の計畫では[illegible]五十萬圓を要求してあつたが三十四萬圓に減額されて居り右の工事費には

總工事費

の七割に相當し三割の十四、五萬圓は地元民の負擔となるのでこの負擔が[illegible]經濟事業の[illegible]と合致するか如何かと云ふ[illegible]がある、地方當局としてはこの點について[illegible]してゐるが事業の性質上[illegible]に重大な[illegible]を[illegible]

地方民の

[illegible]を[illegible]する方針で[illegible]が著々進められてゐる何れにしても[illegible]三十四萬圓と云ふ事業費が三移民村に[illegible]されることとなつたのであるから移民村の[illegible]は[illegible]以上であるが特に吉野村の如きは目下[illegible]中の吉野[illegible]の完成に近い[illegible]に[illegible]其他[illegible]されるのであるし吉野村にとつてはこれを以つて[illegible]事業の[illegible]するわけである

竹山、集集間の鐵線架橋工事新見組落札

【臺中電話】竹山郡竹山集集間を結ぶ[illegible]濁水溪の架橋工事は[illegible]の鐵線架橋として[illegible]工事[illegible]二百四十[illegible]の[illegible]と[illegible]、一日臺中州土木課[illegible]で[illegible]が三萬二千八百[illegible]で臺中新見組へ落札したがこの工事はセメントだけ官給である

[illegible]來つた[illegible]二十八日の[illegible]する同[illegible]について[illegible]の結果來る十一月十四日[illegible]會を[illegible]、十六日迄に決定し、[illegible]は大[illegible]の[illegible]する事と決定した[illegible]は[illegible]其の[illegible]二ヶ所にて[illegible]を公開し[illegible]スター展示、ビラの[illegible]を行ふ決定である

大甲郡主催軟式野球爭覇戰郡役所園優勝

【臺中電話】第二回大甲郡主催軟式野球爭覇カップ爭奪戰は八月二十八日午前八時より沙鹿公學校グラウンドに於て舉行された[illegible]により[illegible]引續き[illegible]の二回[illegible]日に[illegible]にて十[illegible]大に[illegible]日より[illegible]して[illegible]本年の[illegible]戰績左の如し

馬頭	[illegible]
沙鹿	[illegible]
沙鹿	[illegible]
清水	[illegible]
清水	[illegible]
馬頭	[illegible]

新營郡下街庄吏員の淸遊

臺南州新營郡下街庄吏員[illegible]二十二名は[illegible]十九日午前八時二十九分新營驛發汽車にて[illegible]大埔[illegible]に[illegible]み午後四時[illegible]に[illegible]一同[illegible]を開き七時過ぎ和氣藹々裡に散會した

六斗

斗六[illegible]女子[illegible]では本年度の[illegible]として[illegible]の[illegible]所[illegible]の手で女子[illegible]を[illegible]したが[illegible]したので近く郡下の各[illegible]所に[illegible]配付し[illegible]も[illegible]する[illegible]である

▲斗六郡[illegible]では[illegible]事務[illegible]を[illegible]する[illegible]の[illegible]を一回[illegible]して[illegible]に[illegible]の[illegible]となり[illegible]してゐた[illegible]が[illegible]となつて[illegible]一般[illegible]大いに[illegible]になつたので[illegible]郡[illegible]氏の[illegible]を[illegible]てゐる

ラヂオ欄

今日の番組

JFAK 八月二日(金)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ　臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△ニュースにある「ギャング」と「血液除斥」△この頃いはれる「こよみ」の改正とはどんな事か
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△豚そぼろ(井勁)△ちそ卷燒(小井勁)
【一一・〇〇】日用品小賣値段發表　北西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・〇〇】放送局編輯ニュース
【〇・一〇】晝間娯樂時間(レコード演奏)一、三曲殿子　二、青風亭(錦香玉)三、大昔殿　四、桑園會(張秀琴)
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【六・三〇】子供の時間 ハーモニカ合奏 臺北NGハーモニカ・バンド 指揮桑原三智雄 一、行進曲 ミス・タイホク(桑原三智雄編)二、ワン・ステップ「銚居の大將」(パーリー作曲)三、開拓曲
【七・〇〇】氣象通報(臺南のみ)

夜間の部

【七・〇〇】講演「社會生活上知り置くべき法律事項」(上)高等法院判官姉齒松平
【七・三〇】うた澤(東京)米定
【七・五〇】連續浪花節(東京)水戸黄門記(第二席)春日亭清吉
【八・三〇】筑前琵琶 那須の與市(的)石田旭靖
【八・五〇】ラヂオ情緒「臺北行進曲」臺灣藝術座一同
【九・二〇】時報▼氣象通報(臺北のみ)▼明日のニュース(臺北のみ)▼放送局編輯ニュース(臺南のみ)▼臺南新報ニュース▼公示事項▼明日のプログラム發表

筑前琵琶

壽永の春の屋島潟とうたふ

【午後八時三十分】(臺北)

源平盛衰記の一節 那須の與市が物語

石田旭靖

壽永の春の屋島潟、波風荒き朝月や、十八日の日はたけて、潮に龜さし矢叫びも、やがて靜まりて太刀音も、途絶えし沖の平家方、長汀曲浦の陸地には、九郎判官義經を、大將とする東武者、戰勝を祝ひ、靡き亂れて、朝風も沖に凪ぐ赤旗の、旗ひるがへす平家の、赤の扇の、日の丸の、見る旗を夕日に輝かして、矢先にかけて射よと、片手にかけし軍船の方へ押しよせ漕ぎ出す、平家の船のただ一艘、舳先にかかげし扇の的は、旭かがやく金の丸、見るも眩ゆき風情なり、誰に拔べし軍兵に、大將はじめ、いぶかしみて東平は、大將はじめいぶかしみいさ射よとの御下知の下、... 弓矢取る身の面目と、相手なりと[illegible]、かれこそ、敗まじき、日本一の弓の上手、那須與市宗高、生年十九歳ぞと名乗りて、與市は手綱かいくり、よく馬を波打際に進めたり、夕日を受けて打ち出でたり、扇の的の下を見る有様に、風も少しく凪ぎにけり、源氏方にも平家方にも、かたづを呑みて見守りぬ、鏑矢を取って番ひ、よっ引いてひやうと放てば、鏑は浦響くほどに長鳴りして、扇の要際一寸ばかり置いて、ひいふっとぞ射切ったる、扇は空へぞ上りける、しばしは虚空にひらめきけるが、春風に一もみ二もみもまれて、海へさっとぞ散ったりける、夕日の輝く白波の上に、漂ひ浮きつ沈みつ、浮きぬ沈みぬ揺られけるを、沖には平家、舷を叩いて感じたり、陸には源氏、箙を叩いてどよめきけり、それから千古の武名なり、實にも千古の武名なり

講演

【午後七時より】(臺北)

▲社會生活上知り置くべき法律事項(上)

姉齒松平

姉齒松平氏は臺北の高等法院の判官で碩學の士である。我々が社會生活上知つてゐなければならない法律事項が澤山あるがその中で今回は次の項目について話される、なほ此の講演は今晩と明後四日の二日に亘つての講演である

ラヂオ情緒

【午後八時五十分】(臺北)

▲臺北行進曲　臺灣藝術座一同

一、株式會社に於ける株主の權利及び其の地位はどんなものであるか
二、保證とはどんなものであるか

臺北の町に更けゆく夜ごとの靜かにねむる臺北の町に回顧居の音がある

連續浪花節

【午後七時五十分】(東京)

水戸黄門記(第二席)　春日亭清吉

昨晩に引續いて春日亭清吉師の得意とする黄門漫遊記の第二席。大衆に受ける奇想天外な筋、師匠の名調子と相俟つて如何なる風景が描かれるか、聽きものである

コドモノ時間

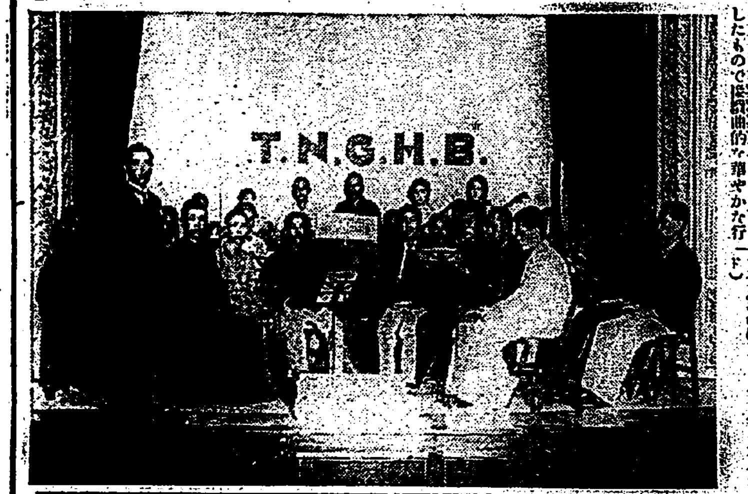
ハーモニカ合奏

【午後六時三十分】(臺北)

臺北NGハーモニカ・バンド

指揮　桑原三智雄

臺北N、G、ハーモニカ・バンドの久し振りの賑はしい出演で、曲目は四つあります
一、行進曲「ミス・タイホク」
これは指揮者桑原三智雄氏が作曲したもので、躍進臺北の華やかな行進曲です
二、ワン・ステップ「銚居の大將」
桑原氏の主題で、今全世界に有名になつてゐる、パーリイ作曲のもので、NGハーモニカバンドの得意とするもの



三、開拓曲「郭公」ヨハンソン作曲の愉快な開拓曲で郭公の鳴き聲も入つてゐる氣持のいい、すがすがしい曲です
四、行進曲「朝官への敬禮」ホーゼ作曲の調子のいい行進曲、ハーモニカ合奏曲としては有名なものです

晝間娯樂時間

【午後零時三十分】(臺北)

▲支那音樂
一、三曲殿子　錦香玉
二、非風亭
三、大昔殿
四、桑園會　張秀琴

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)　荒木
▲豚そぼろ(井勁)
豚赤身　三十匁
筍　三十匁
椎茸　小三箇
もやし　百匁
醤油　少
砂糖　少
味の素　少

▲ちそ巻燒(小井勁)
豚赤身　五十匁
ちそ葉　大二十枚
白味噌　十五匁
砂糖　少

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)
▼ニュースにある「ギャング」と【血液除斥】
▼この頃いはれる「暦」の改正とはどんな事か

臺日歌壇

安成二郎選

臺北　大橋　一格
はるばると家さかり居て淋しかり北の夜の月を父も見ますらむ

臺北　小森　房江
土用に入りはじめて明けし朝の窓のさやけささきましをり
板橋　根據　勢吾
庭苔に萌き立ちし小青蛙ききれ一つ動いて飛びたり
蘆北　小森　房江
軒先に盆燈さげてみ廉をば捲る夕べを小雨降るなり
故郷を思ひて仰ぐ夕空の星なつかしく我にまたたく
新竹　樂　吾　鶴
雲の峯もなれたりその際の若き妹さへなれてしたしも
臺北　篠崎　一子
花に實になべてのものに秘とめ見りて見たし熟るるまで死なまし
今日もまた熱き退かざり死なら秋はわかるさとに行きて死なまし
背柿をとりて匂へば懐かしき秋の心は北國にひそめり
精闘は未だもやます垣越のアカウの喧噪ぬれて動かず
豆腐汁吸ひて汗ばみ戸を開けて吹き入る風は雨を含めり

社會時評

社會の不安と教育者の態度 (下)

渡邊英一

…敏感に反應してゐる多數の國民があるとき、その國民の政府には四百萬石の米が秘藏され、外國には賣上げ値段の三分の一以下で投げ賣りされても、國民にはその投げ賣りさへ許されぬといふ──前述のことの多くの實例の一つをとつてみるのである

◇

それは何故かといへば「法規が許さぬ」といふ、而してこの法規の運用によつて、多數國民の生活が壓迫され、經濟が歪げられて國らぬ、而もこれは昨今始めて現れた偶然の現象でない、數年來に亘つて、之に類する國家の政務が繼續してゐるのである、斯の如き政務の羈絆か、邂逅のまゝで進行してゐる。下層の生が東に流れる時上層の生が同時に西に流れるのは、常に見る自然現象である、人間生活が抽象的自然主義の實現となり全體的統一、即ち道徳の實現を破壞すればその人性との矛盾のためにそこに不安を引起すのが當然である

◇

ファッショ運動、ファッシズムの精神的國家としての全體的統一生活の要望に出發してゐることはいふまでもない、而も少くもその急激な一部の者は、認識と反省を缺き抽象的主觀の實現に陷つて直ちに其具體的實行を試みるところに、依然たる錯誤を犯してゐることが、一部の共産主義運動と同様である。道徳的自覺によつて、全體的統一を實現させる意言に基づかなければ、分離、矛盾、對立抗爭を、高次の統一にまで止揚することができない、できても一時の表面的糊塗に終るべきことは即今政黨の掲げてゐる政策と稱するものゝ同様であらう

◇

今や總ての立場に於て既存の要求に驅り立てられてゐる、既存には何を直接目標としてゐるかといへば、世間でいふ「生活の安定」である「生活の安定」はこれを總體的に見て生活物質の豐富に依ると認めてならぬことは現實の狀態に察して明かである。要するところ生活の全體的統一、即ち道徳の實現に根本を置いて、それの實現を經濟政治その外の機構に盛る外、外の道がない

◇

教育者が社會に立つて、その間にとるべき態度は自ら明かである、教育者も國民として社會人として又その職分の職能と要務とに於て經濟政治に關與すべき部分もあるが、職分の中心は飽くまで教育である、全體的統一を社會經驗の組織に於て實現するのは政治家の任務であるが、社會經驗即ち人格經驗であり人格經驗の具體的實現の組織である、全體的統一、即ち道徳的具體的個人格であるが故に、所與として存在としての自然人を醇化して、文化人、理想人、道徳人、即ち人格にまで高め、其の生活が自ら全體的統一であり得る力を發揮せるやうに、その知識と技能とを以て奉仕すべきである

◇

眞の全體的統一、即ち總てを生かす道徳社會の組織は、本源の國的精神そのものの實現、即ち國民の精神の上に立つてゐなければならぬ、人格を實現してゐなければならぬ、少くも人格實現(或は創造)の努力を自らしてゐるものでなくてはならぬ

◇

教育者の職分によつて、神の國の實現を出發し、總ての教育は、教育の方法を通し、教育者の職分によつての、神の國理想の努力に奉仕することにあると認められねばならぬ、故に教育者の感に依る神の國の理想にまで高めされ、若くは其據づけられる、但しかくいへばとて現實のやうな然るべきものでない、自然存在の價値化の理想や樣式を教育方法の中に取りこむなどといふことを意味するのではない、飽くまで現實生活の努力そのものに現はれて來なければならぬ、其の人、其の場合に、どうとも仕方がないこれ以上に、これ以外といふ絶對絶命の努力に歸し現はれ、眞理を意味するとすれば「きまりきつた」こと以外に人の歩む道はないはずである、もしあればそれは邪道である、道は永遠にして、而も刻々に動いて止まぬ、今日の場合に自分の爲すべきことはこれ一つといふ、最も具體具體の行動が生命そのものである、道即ち現實の精神も全ても永遠も現實を外にして在りやうがない「きまりきつた」事が現實に宿りきつてゐるかどうかを反省すべきである、具體的に自己に即して述べた次第である(完)

ひと日・山に向ひて

田中宏

ひと日山に向ひて恐ふことなくけふの日も暮れなんとす
□
さびしければこそひと日ものを想はずはてはものを言はず
あはれ山の沈黙に向ひて心なくさめんとする身は──。
□
訝ます　訝らす
あはれひと日を妻と子とゐてはてはものを想はず
かかる過渡なる世の波の上
その渦の上を
あはれいづこに移さんとするものぞ
□
あはれ三十にして人の世の愛さを知り
その渦につかれ
なほ妻と子を抱きて
おろかしや身はいづこに向はんとするや
山の沈黙に　何を問はんとするや。
□
芥川龍之介の死を想ふ日よ
ひと日山に向ひて
かかる過渡なる　世に生きること
との
いかに苦惱なるかを想ふ日よ
さはれ　心つかれて死を想ふことのおろかしや　危ひしや。

滿洲の開發と我が國 (一)

在郷軍人の移民を送り鮮農を指導協調せよ

本社新京通信員 大野宏

古來より

我國には古來より[illegible]の國と言はれ農を業として國を立てあつて現在我が人口の八割は農業に從事して居るものである。又其の七割強は農家の子弟である、從つて應召在郷軍人は五百萬あり、其等が直に國家を救ひ、母國を愛するならば、唯一個有事の際に於ける[illegible]く平時でも進んで我が[illegible]第一線に立つて…

後輩の爲

其の途を開拓して欲しいものだ、さすれば百萬の鮮農も何を爲し得るか、集團部落の必要もなく現地保護を受けることも要らない、人口過剩問題は自ら解決せられ一擧兩得である、我政府に於ても拓務、陸軍兩省に於て滿洲移民に付き之が調查研究中の所のものゝ計畫を聞くことにする

次の如き

計畫であつて[illegible]…移民は一年間に何名に……在郷軍人の移民がある、移民に付きては……

在郷軍人

中堅在郷軍人…內地移民…は一千名で內地…

…移民として先づ屯田兵式の治安維持と開墾を斷行的に行はしめる。其の案に依れば投資は二百萬圓を計上し之れを三ヶ年に分ち第一年たる七年度は三十萬圓を先づ投給移民するとになつて居る。移民

富源地帶

である。第一は移民一人あたり三十町歩を限度とし總計三萬町歩として一設歩二萬圓宛、一人當り二千圓を補助し屯田兵式經營の組織、設備を完成するものである。組織は屯田兵式の生活團體で、統制的大農法を企業的に開墾するものであるが、試驗的意味も含まれ當初三年を

訓練期間

として、二年目から開墾にかかり三年目から自治開拓村の建設に取りかゝると言ふのである。然して在鄕軍人の移民は武裝してゐる、移民團は開墾と共に心身を一にし平時は彼等鮮農を指導して農業を經み、馬賊匪賊の襲來ある時は正義の刃を持つて之れを擊退し、一旦緩急あれば君國の爲め義勇公に奉ずるのである、國家百年の大計よりするも、又國防の見地からよりも

之れに優

るものはないのである。以上述べたる所によりて其の生命の安全を期することが出來るが、衆果と穀物とは水魚の關係があるのである、即ち水無き所に魚の棲息出來ない様に、如何に有望な事業があつても保護力が伴はない時には共れは水泡に歸するのであらう、彼等鮮農は活氣な者であるから、何等保護に於て

數千町步

の荒野と水力あるも唯拱手傍觀するのみであって、僅かに五町步とか十町步を以つて滿足せねばならぬ氣の毒な有様である、果ては滿洲人と雇傭契約を結び勞働に服して漸やく家族の生活を營む事になる

國家社會

は經濟的に解決策を講じて、彼等鮮農をして眞に第一線に働かしめねばならぬのである。彼等鮮農は過去に於て如何に活發して來たか、之れ誰しも知らんと欲せられる所であらう、彼等の九割九分迄が滿洲人地主に販賣出稼して、高利で穀食を借用し收穫時に於て元利金一文も缺かさず返濟するのであるが、之れは

外見のみ

で其の實際の內容は言語に絶せないものがある、一年間の食糧は固より家賃、燃食代、耕牛、農具、醬、野菜等に至る迄も地主より高價で貸付けられ、無法な利子を徵收法で計算するのである、一度收穫期に於て決算をせんか、收穫物全部を提供するも猶足らないと云ふ奇現象が起るのである、其の果ては

美貌の妻

子でもあれば最後、馬賊の様な地主に強奪せられ或は強制されるのは茶飯事として居るのである、加ふるに元來滿洲人は水田耕作法を知らず、荒蕪地又は濕地は無用の長物として全然放棄して顧みなかつたのであるが、一度鮮農が水田に耕作すれば今迄の荒地に俄かにして美田と化し、高價な白米がとれるので

利に敏い

滿洲人等は二三年の內に水田耕作法を習得して、凡ゆる口實を作つて鮮農を放逐し自ら耕作しつゝあるのは現在到る處に於いて鮮農に…の水田…の…ではあるまい…

お化粧の常識 (四)

初めて出來た固形白粉の話

◇附けたり簡單な隱し化粧のコツ

喜多村綠郎丈

新らしい便利な白粉が出來ましたが、皆樣御存知でせうか？最近愈々是が完成され、私の所でも愛用して居られる方も大分殖えて參りましたし、第一見るからに可愛い、感じの白粉です。サーソの固形白粉と云ふので、他のサーソ白粉と同樣に二酸化チタニウムを主劑に他の特殊の成分を配合したものださうで、特に美顏効果の宜しい白粉です。從來のパッチリの樣に冷たい美しさで無く、如何にも明るく生々として、魅力のある美しさに成ります。──パッチリなどと云つても、今のお若い方は御存知無いかも知れません。イヤ御存知無い方の方が多いのでせうが、パッチリと云ふ白粉が有りましたし、また現在も有りますのです。鉛毒、つまり鉛で出來た白粉でして

勿論鉛毒白粉です

四角に固めてあつて、水の中へ入れると盛んに泡を出し、砕けてチリと割れる所から此名稱が出たのだと云ひますが、それは兎も角之を使ふのには先づ灰汁拔きと云ふ事をするのです。さて斯うした鉛白粉の害は、その使用者のみに止まらず、其乳幼兒にまで意外に激しく作用する、と云ふ事實に就きましては、最早何方も御承知と存じますが、それかあらぬか來年一杯で其製造販賣を禁止されて居るのですが、既にもはほ之が使用者

敢て居る人

が却々少く無い、と云ふ理由として、美顏効果は鉛白粉にも優れないし、使用法は煩雜で鉛化合物に見ない點が多、等、一種獨特の點、附着が滑らかであり、ねばりがあって、よく伸び上がる等の點があるのであり、伸ばせる點がありして、ここにも加へて從來の鉛白粉のつかりへられる點であり、ませう。扨て、加へて從來の鉛白粉の中の、ませう。……最初の白粉が出來なかつたのです。

ところが今度出來たサーソの固形白粉が其パッチリ程の無鉛であり、つまり、ズアの無鉛でもつて此パッチリ程の白粉が極めて蹂躙されたのですから、白粉界も全く進歩したものだと思ひます。

第一其形しさが前にも云ふ通り生々として居るのです。加之鉛の様に皮膚に悪い成分は無し、要るだけ取分け溶かし、溶くのはよく溶かしさへすれば夫で良いので、恐らく最も合理的な、この方法の一つ。そして

白粉だけが殘つて、之が如何にも生地からの美しい白さにホンノリと匂はうといふ段取なのです。

勿論之はサーソなら固形でも煉白粉でも出來る事で、要で分子が細かで、被覆力が強る大きいから結果、そして第一美顏效果がある

美白効果は三倍

から有ると云ふのですから、一所で然に三十匁は使へますし、結局鉛白粉の數さに近く、頗る經濟な白粉なのです。それに之には好い香ひが入つて居るのです。

ですから最早パッチリの必要は全く無く成つた譯で、鉛毒に悩みながら鉛白粉を使ふなどの愚を繰返さなくても濟む事に成つたのです。サーソの固形白粉は一箇でさへ持つて行けば、何處でも檢査に、お化粧が出來ます譯。顏いふ濃くも淡くも溶加減一つで何うでも成るのですが、序でですから茲に一つ、此白粉を使つての

所謂隱し化粧

それも此白粉一箇で、何の道具も要らずの極簡單な仕方を一つお話し致して見ませう。

洗顏の時でよし、又入浴の時なら御手洗の時、先づ脱脂りの石鹸でよく洗つて地肌の汚れを能く落して、サーソ固形白粉を小量取分けて、額でよく溶き、それを指の腹に附けて丁度マッサージでもする様な具合に、額から瞼から順々に、つまり頬込み加減に塗つて行き、同時にそれを又よく伸ばして行くのです。そして丸で無く溶れて乾いた所で、水なり或は微温湯なりでソット洗します、表面の浮いてゐる白粉は溶れてしまひ

地肌へ溶合つた

白粉だけが殘つて…

…らこそが安心して出來ますのです。さて、斯うした簡單な方法のお化粧ですから燕等の汚れやうな筈も無く叉分殊にけけしい白粉崩れなどしかありません。全く上品な隱し化粧で、素顏白粉を附けたとは見せぬ化粧法なのですから、公然に出の使へぬ方でも此白粉の此化粧法だけは安心してやれる譯です。

扨、序でですから、昔の叔から白粉なすると何いて、丁度よい心得に成りさうな話を、扱いて見ますと折柄ですから、──今白粉をする人を見るにすに五ッは白粉のときやうあらくさて一時に手にため付けて顏へ殘なんど拭めより付けなきてそれを延さんとするが故に拭め付けたる白粉なるにより顏の鬢りと鼠のあたりたるとにて白粉の乾きかたまりて延びがたく光澤なく、ひ落付かぬものなり。其一所づゝ指に付けて段々と延しつけて是を指先にてしづか

小冊子「白粉の常識」新聞名記入御申込次第送呈 東京日本橋本石町 ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

熊谷良正氏著 臺灣語大成
明石元二郎
現代青年讀本
官衙公署 人事
ト月法
三千万分の一臺灣 臺灣總督府編纂 ◎總數四枚壹組
新舊對照 管轄
臺灣總督府編纂 二万分一臺灣 ◎總數四百拾枚
最新陸地測量部發行地圖
臺北州聯合同風會編纂 本島人 美[illegible]
臺灣總督府編纂 五万分一臺灣 ◎總數六十八枚
谷河梅人譯編 閑[illegible]
早川少佐遺著 飛[illegible]

臺北市榮町 發行所 臺灣日日新報社

米穀法改正可決さる
移入制限には觸れず
臺鮮米の買上貯藏が可能となる
臺灣には不利無し

在京の總督府安藤技手より臺北正米市場へ一日左の通り入電があつた
三十一日米穀法改正委員會で次の如く可決、直に本會議で之を決議した
一、政府案の米穀需給調節特別會計法中改正案は米穀資金一億圓增額（？）を一億三千萬圓增額に修正採擇
二、政友會提出の米穀法中改正案（率勢米價を削除し臺灣米、朝鮮米の買上と貯藏をなし得るやう改正する）に粟の輸入稅を增減又免除なし得ることを附加して採擇
三、右二案の修正により政府提案の米穀應急施設法案の殆ど各條項を取入れられたわけであるから米穀應急施設法案は否決となる
四、政友會有志提案の米專賣法案及び植民地米統制案は審議未了
以上の決議案によれば臺鮮米の移入制限には觸れず唯だ買上げあるのみにて臺灣としては不利なし、とあつた

臺灣銀行總會
年三分配當を可決
監査役は重任となる

臺灣銀行第六十六回定時總會は一日午前十時東京支店にて開會左の配當案（年三分）を可決し監査役會我酪邦、常任監査役井上德太郎兩氏任期滿了改選の結果再選重任となつた（單位圓）

當期總益金	二二、五三七、八〇四	當期總損金	二二、〇九、一九二
當期純益金（差引）	四二八、六一二	前期繰越金	六七、四六五
當期利益金（計）	四九六、〇七七	缺損補塡準備金（內）	一五〇、〇〇〇
配當平均準備金	三〇、〇〇〇	特別積立金	二〇、〇〇〇
賞與金	二五、〇〇〇	配當 金（年三分）	一九七、二五〇
後期繰越金	七三、八二七		

爲替慘落の反面！
貿易は俄然大出超
昭和四年來の最高記錄
當分續く見込み

【大阪一日發本社特電】輸出の激增は輸入の念減と相俟つて八月下旬貿易は出超實に三千七百十五萬圓と昭和四年八月下旬三千九十四萬圓以來の最高

記錄を現出した併しこの好轉は當分續きさうな形勢である卽ち先づ輸入の內容を見るに棉花の輸入は依然金額數量共に少なく今迄の輸送總額に鑑みて先づその現狀が普通の狀態とも見はれる最近原棉の先高見越しから相當買付が行はれたが何れも先限で入荷は十二月頃となるべく羊毛類は匯價減小[illegible]を避けば一般に爲替下落の影響で當分著減狀態を續けるだらうから輸入が急增する心配は先づあるまい轉じて

輸出を見るに生絲は千百五十萬圓と增進を示してゐる但し輸入急激な相場の暴騰で最近は一寸商店見送りの態であるが市況落付き次第まだく出るものと見られ、殊に相手のアメリカは大統領選擧の最中で政府としては無理にも景氣回復を圖らねばならぬ際であり米價、棉花ゴム小麥砂糖等は何れも市況高い折を示してゐるのだからこの形勢が今後持續するとも思はれない、從つて生絲輸出も從來に比して相當對行するものと期待されてゐる譯である、次に綿織布も爲替下落とインド

關稅法引上げ見越して下旬は多額の輸出があつたが目下の所九月一日からインド綿絲布關稅の從價二割引上げが實施されるので對印取引は見送られてゐる、右の樣に重要商品の輸出入情況は大體好條件に恵まれてゐるが、下旬の出超をかく記錄的に示した主因は爲替相場の急下落に據るものである

昭和製糖
配當は次期から
銷却に努む

昭和製糖の第五期決算は既報の如くであるが同社も爲替吊鹿の影響に依り成績豫期以上に好轉し結局金二十三萬七千餘圓の利益金を計[illegible]

上期財界觀
內地の經濟界
世界的低金利時代を現出し
爲替は崩落著るし
臺灣銀行　島田頭取述

（一）

次は九月一日東京に開かれた臺灣銀行第六十六回株主總會席上に於ける頭取演說の要旨である株主各位、本日茲に第六十六回株主總會を開くに當り多數株主の御臨席を辱うしたるは感謝に堪へざる所なり、扨て不肖去る八月四日再び當行頭取を拜命したるに就ては引續き各位の深厚なる御指導と御援助とに依り此重任を全うすることを得ば不肖の最も欣幸とする所なり、本年上半季の營業報告を爲すに先立ち內地、支那並に南支南洋に於ける經濟界の大勢を述べ以て各位の御參考に供せんとす

內地 當季內地の經濟市情を概觀するに昨年十二月金輸出再禁止以來爲替相場の暴落に連れ一般物價は一時昂勢を示し事業界亦稍活氣を帶びたる爲め財界は一轉して立直るやの觀を呈したりしも都も內外の事情未だ何等改善の跡を見ず財界好轉の期待は[illegible]に一時的現象に了れり卽ち世界的不況裡に於て我が產業界も引續き逸[illegible]不振の狀態に在り中小商工業者は甚しく資金枯渇を來し物資の需要亦著しく減退したるを以て生產額に衰へ商取引は益々萎縮せり又農村に在りては農產物價の低落依然として悉まず殊に繭價は未曾有の慘落を見！而して不動產金融全く梗塞したる爲め農村の疲弊は一層深刻となり

農村救濟は極めて緊急を要するに至り政府は先づ商貨生絲の價上に依り繭價の回復を圖り次で農村貸出の緩和並に土木事業の計畫等を攻究するに至れり財界の事情上述の如くなれば年初の物價騰貴も一時的現象に止り二月に指數一二八、三を示し昨年末に比し約七分の騰貴を爲したるも三月より再び低落に轉じ六月には一一六、四となり昨年末に比し約三分の下落を示せり、次に金融界に在りては昨秋以來の

正貨激減に加へ一月更に三千九百萬圓の正貨現送行はれ又一月中銀行預金に一億九千百萬圓を減少し日本銀行の民間預金亦五千五百萬圓を減じ銀行手許資金の窮迫甚しく且つ三月上旬地方金融界に動搖起りし爲め金融逼迫の狀態に容易に緩和するに至らざりしも三月十二日日本銀行は公定步合の引下を行ひ金融の緩和を圖りて産業振興に資せんとするに至り

しかば市場は漸く軟調を呈するに至れり而して其後英米兩國に於て引續き中央銀行の金利引下行はれ世界的低金利を再現するに及び

日本銀行は六月八日再度の利下を行ひ更に兌換銀行券條例改正せられ通貨膨脹の機運に向ひしかば金利は一段と低下し次で郵便貯金並に銀行預金利下の機運をも醸成するに至れり斯くて市場金利はコール翌月物一月は最高一錢二厘を示したれども金融引緩みと共に四月には二錢に低下し六月には更に一錢七厘に低下したるも前年同月に比すれば七厘高なり此の間日本銀行の兌換券發行高は大體十億圓乃至十一億圓を上下し季末十一億二千萬圓を示し前年同季に比し四千百萬圓減少し又民間貸出高は三月上旬に於て地方

金融界不安に因り對[illegible]の一時的增加ありたれども[illegible]

爲替相場は小反騰を示したれも我が財界の窮狀は次第に表面化し第六十二議會に於ける論議も國際に對する不安人氣を助長し且上半季の入超又其外の巨額に上りたるを以て相場は又々奔落を重ね六月下旬遂に二十七弗台へ轉落するに至れり此の間我が外貨證券の崩落甚しく日國內資本の之に投下せらるる傾向[illegible]

對外貿易は[illegible]

千七百萬圓を示し前年同季に比し一億四千七百萬圓を增加せり、外國爲替は昨年末對米三十五弗台に暴落してより暫く小康を保ちたるも間も無く上海事變起り我が國際關係一時緊張を示したる爲め爲替相場は再び低落を始め二月下旬三十一弗台を出現せり然るに三月初旬上海の停戰行はれ急迫氣分一掃せらるるに及び

對支輸出は甚しく減退したる[illegible]

大出超に新東暴騰
公債は棒上後利喰安

株式市場は先高人氣ますく旺盛にして三十一日後場の新東株は下旬貿易の三千餘萬圓の大出超に一層人氣を煽り短期は七十六圓八十錢と又も新高値を付け一日の新甫發會は利喰ひ賣りにボケ氣味となり百七十四圓と二圓餘安を示した其他の株式では時局氣分を反映して船株チリ高敗褪されてゐたセメント、石油にも買氣が移つて來た東株を始め主力株が新値每に利喰を急がれ押目をつくつては又上向くといふ形質振りは頃日來の相場足であるが要するに國際關係に對する不安と今春來の反動安に苦き經驗を嘗めた仕手の警戒自重を反映してゐるものとみられる又公價は低金利と株高に煽られ過日來メクキリ吊騰し四分利の如きは三十一日八十五圓近い高値を出し一時

より約五圓內外高を告げたが、政府の公債增發と國債の下落といふ弱材料があるにも拘らず斯く公債が吊騰せるは少しく不合理でないかとみる向も多く一日は利喰賣り嵩んで八十錢方反落し島內でも公債は手持筋の賣物が一時に現はれ安氣配を示してゐた

全島水產打合會
一日總督府會議室に開く

殖產局主催の全島水產事務打合會は一日午前八時二十五分から總督府會議室に於て開催された、出席者は宮田臺北州勸業課長以下十二名、劉水產課長議長席に着き挨拶を述べ殖產局長代理松岡特產課長は大要左の意味の訓示を述べた

今日の不況を來した原因は歐洲大戰に端を發し好況氣が到來したのでこの景氣が永續するものとして聊か調子に乘り過ぎた結果其の反動を受け今日の窮境に陥りこれが回復には非常な無理をしてゐる、救濟策については總督府としても努力してゐるが限りある財源を以てしては到底滿足な匡救は出來ないのであるから各位は自力更生を圖るやう指導して貰ひたい、殊に水產獎勵金は微少であり思ふやうに漁村の救濟施設をなすことは出來ぬから各位の指導努力により漁村の自力更生を圖られたいかくて議事に入り

上するに至つたが、此の機會に於て各々その內容の充實を期する爲め內金十九萬六千六百餘圓を諸引却金に充當し差引金四萬五百七十七圓六十七錢を同期純益金として計上し前期繰越金五萬九千餘圓と共に計金九萬九千餘圓を後期に繰越すこととなつた、久振り配當[illegible]時期に入つたとは云へ不況時代の創痍尙癒えず取敢へず不良資產、銷却に努むるのが北除製糖會社としてとるべき最善の途であつて新興製糖の如きも今

率勢米價廢止を主張する辯
全國農會大會の意向

【大阪一日發本社特電】農村匡救政策實徹のためかねて各方面に運動してゐた全國農會大會實行委員は三十一日午前院內に齋藤首相三土鐵相、後藤農相を訪問問題の米穀對策就中率勢米價問題に關し農會の意向を述べ政府の反省を求めたが午後から丸の內帝國農會事務所で實行委員會を開き左の如き聲明書を作製農會の主張を明かにした

聲明

現下農村窮乏の打開上最も緊切なるは米價の向上を期するにあり故に農會はこれがため應急措置として米穀法を改正し最低價格は米穀生產費を基礎とし定めるものとなすこと其他を數次の會議に於て決議しこれが實現に努力し來れり而してその目的を達成せんがためには率勢米價はこれを廢止するの必要あるは當然のことに屬す然るに今議時議會に於て米價問題の檢討するや稍々もすれば如上の農會の主張を誤解するの向あるを以つて此度、改めてその趣旨を明かにし敢へて聲明す

ダラス米棉取引所の現物取引高
昨年の二倍以上

【ダラス（テキサス州）三十一日發電通】當地米棉取引所發表に依れば八月一日以降現物取引高は實に昨年同期の五萬俵に比し二倍以上の十萬一千百三十二俵に上り殷盛を極めてゐるがこの好調は少くも九月中旬までは續くものと觀測されれ歐洲における經濟狀態の良好化と相場が盛況を示したのが買氣を刺戟した主要原因と解すると尙ダラスにおける今夏の最低記錄四仙九十と今日の相場を比較すればテキサス棉花丈けで値上り利益九千三百萬弗現在價格一億九千八百十七萬弗と言ふ景氣のよい數字が示されてゐると

期の利益金で機械、建物、設置の銷却と有價證券の減價銷却を行ひ配當は年二分に止めたのであるが昭和製糖も諸銷却、相當に行ひ配當するまでに至らなかつたが今後爲替さへ大なる變動なくば愈々次期（七、八年）期より相當の配當をなすものと見られて居る

虎尾郡の豚が臺北に進出
一日第一車が到着

臺南州虎尾郡の養豚業者は今回臺北中央市場と直接豚の取引を開始することとなり九月一日早朝第一回の取引として一車（約四十頭）を輸送して來たこれについては郡當局其の他係員が大に斡旋の労をとりつつあるが曾根原郡守は九月一日其の取引狀況視察のため來北、中央市場及び臺北市に中村勸業課長らを訪問し取引上について種々打合すところあつた、虎尾郡方面の豚を臺北地方に盛んに移出することとなつたのは今回が初めてのことで其の結果に大に注目されてゐる

諮問事項

一、漁業法第四十條漁業に從事する者の雇傭並に雇入及賃傭の扶助に關する規程に關する件
二、本島に於ける漁船保險の普及方法につき意見を求む
についての答申あり午後二時二十五分散會、第二日目も午前八時から開催の筈

新竹製糖決算

新竹製糖は三十一日東京丸の內昭和ビルにて第十三回定時總會を開き左の決算を可決し取締役及監査役全員任期滿了に付改選を行うた（單位圓）

當期利益金	四一、二三九	前期繰越金	五八、六六〇
差引後期繰越金	一七、四二一		

鮮銀利下
日步二厘方

【京城一日發電通】朝鮮銀行は九月一日より日步二厘方利下げの旨發表した

期米新甫活躍跡一押
蓬萊當限高

米穀法案の改正も政府と政友會との間に妥協成り三十一日の委員會にて修正可決され衆議院本會議で委員會可決通り決議したので、政府案の米穀應急施設法案が否決となり率勢米價が削除されても買上資金の增額と臺鮮米の買上貯藏に依り米價の下値を限定成程度まで騰貴對策が出來るといふ安心を與へたのと折柄大出超にこ々株式の暴騰移りもあつて一日の臺島期米は中限二十四圓十八錢と三十九丁上放れ新甫十一月限は廿四圓十四錢と四丁下押、發會アト正米筋賣りに利喰も頻出して後場二圓二十三圓十四錢と反落したが株式筋其他の押目買に二十四圓九十錢と反撥底堅き足取を示した蓬萊米は內地筋の買進みに中部產沖の七圓五十錢から五十五錢、北部產七圓二十五錢から三十錢、南部產六圓九十錢で相當內出來し正市當限も南部米の在庫少く產地買物薄に加線の買物現はれ三日の納會を前にハタ賣りの前れも出初め六圓六十五錢と一時より十五丁高、中限は十一日以後の運賃引上げを出入れ六圓八十三錢と現物より十丁下和を示してゐるので移出商の採算的買物現はれ何とたく下値拔しき風情に見受られ期米次第では一段騰發せねば收まらぬ形勢を示して

バカス工業
八分配當可決

株式會社バカス工業試驗所は去二十九日宜蘭一結の同所で第二回總會を開き左の利益金處分案（年八分配當）を可決した（單位圓）

當期利益金	四、九七七
前期繰越金	三、七三四
計	八、七一一
內	

模範地主の小作人慰安會

臺中州大屯郡南屯庄長林清安氏は小作人四十餘人を有し同地方の有力な地主であるが大に稱するところあり大屯郡興農倶和會後援の下に小作人の水稻立毛品評會を開催中のところ九月二日午前八時から南屯庄林[illegible]一五九の自宅において褒賞授與式並に小作人慰安會を開催することとなり臺中州當局係員も出席することとなり同氏は一日夜行で臺北を同地に向つた又大屯郡警察課長の林獻堂氏は本年七十八時半から九時半から臺中州大屯郡興農俱和會の後援の下に小作人四十人を有してゐるがこ[illegible]

法定積立金	五〇〇
特別積立金	五〇〇
役員賞與金	七〇〇
株主配當金年八分	四、〇〇〇
後期繰越金	三、〇一一

小野田洋灰問題は解決

【大阪一日發本社特電】セメント鉄則はさきに小野田の大連工場設置計畫に端を發して一時聯合會の危機さへ傳へられたが爾來各方面の調停運動があつて漸く問題解決の曙光が見えるに至つた、卽ち小野田としても聯合會の規約上一工場のみを脫退することは不可能であり又脫退は十一月までの暫定出荷協定消滅後の對滿出荷の協定が破れた場合の用意と見られてゐるから結局同等の協定案に到達することによつて問題は解消するわけであり此の點に關して雙方の

米棉思惑筋の投げで下落

【ニューヨーク三十一日發電通】米棉は氣氣思惑筋が前場多量の玉を投げた爲め暴落したが後場は賣らなくなり且つ値下りに伴ひ筋の買新に初つた結果大分戻しが引値は前日に比し二十九乃至三十一ポイント安であつた

も近く相當値上げすることにならうとみられてゐる、因に今度のガソリン値上げは昨以來の値上げである

新興製糖決算

新興製糖が八月二十三日の第二十五回定時總會にて年二分配當案を可決したことは既報の如くであるが決算は次の通りである（單位圓）

當期利益金	一九、二二三
前期繰越金	八七、四八
積立配當金計	一二七、一六一
內	
諸償却積立金	一、五〇〇
株主配當金（年二分）	二四、〇〇〇
後期繰越金	九一、六六一

ガソリンの値上
一函に付五十錢方
機械油も五十錢上げ

爲替の暴落に伴ひ外油の輸入採算は著しく向上し既に內地ではガソリン一箱に付一圓方値上げをなしたが島內でも日本石油、ライジングサン、スタンダードの三社協定の上ガソリンの標準價格を一函に付二十五錢卽ち一函五十錢の値上げを行ひ去二十九日より實行した卽ち改正標準價格は

別風船（日石、星貝、ライ社）デカサス（スタンダード）函入一函五圓九十錢以上、澳五圓七十錢以上

一ガロン中味五十一錢以上
尙機械油も同時に一罐に付二十五錢、一函五十錢の値上げを實行したが燈油はまだ値上げするに至らない、併し爲替安が續く限り燈油

麻袋の値上りと臺北州米庫利販組合
見越買潤澤で困らぬ

爲替の暴落により一ケ月と立たぬ內に麻袋は引續いて二回値上げ仕切値一枚に付き三十三錢、利用組合から組合員への引渡値一枚に付き三十四錢五厘といふ高價を示し米穀商業者は悲鳴を揚げて居るが臺北州米庫利用販賣組合側では値上げを見越して麻袋販賣組合との間契約最多く、一期米には殆ど困らぬに合ふので大した影響がないと云はれて居る、因ほ臺北州利用販賣組合の昭和六年度に於ける麻袋の取扱數量は六十六萬枚（但し同年七月二十日までに使用した百五十斤袋を含む）ではあるが本年一月以降八月末現在の取扱數量は五十九萬三千枚の多きを示して居る

八月中の移出蓬萊
百二十七萬九千餘袋

米穀組合での調査によれば九月一日基隆出帆の大和丸では一期蓬萊米大阪向三、七六三袋、下關揚五〇〇袋、神戶揚八〇〇袋、門司揚一八、九一九袋、計二二、四〇五袋と一期長粒米大阪向一、〇三〇袋、神戶揚二六五袋、下關揚五〇〇袋、門司揚二〇〇袋、計二、〇九五袋と一期長粒米神戶揚一六〇袋とを移出した、これで本年、蓬萊兩期の移出累計は

一期蓬萊	二、六四七、五六八袋
一期在來	九五、九二七
一期丸糯	四六、二九一
一期長糯	二四、七〇六

右の內一期蓬萊の八月末日迄の輸出累計は二、六一六、一六二袋にして、この中より七月末迄の輸出累計一、三三七、一四〇袋を差引けば八月中の一期蓬萊移出總計は百二十七萬九千二十二袋となるのである

內地果實產出概況
昨年中に於ける

農林省發表＝昭和六年に於ける果實、桃、梨及枇杷の總樹數は一千二百九十二萬五百八十一本にして之が收穫高は三十四萬九千五百八十三石及一千八百七十九萬六千七百貫、其の價額は九百八十四萬四百九十七圓なり、而して之を前年に比すれば樹數に於ては梅梨及枇杷は增加せるも桃は減少を示し結局六萬六千七百十九本（五厘）を增加し收穫高に於ては梅は一萬八千四百二十二石（五分六厘）が增加したるも桃梨及枇杷は何れも減少し合計百三十五萬九千三百六十二貫（六分七厘）の減少價格は何れも減少を示し總額百九十萬九十六圓（一割六分二厘）を減少せり

東製糖決算

臺東製糖は去三十日東京日本工業俱樂部で第二十回定時總會を開き左の利益金處分案を可決した（單位圓）

當期利益金	七〇、七一四
前期繰越損金	二三一、七一六
差引後期繰越損金	一六一、〇〇二

商況（一日）

米況

臺米現物相場

	其降濟米賣（市來荷百斤）	前日對比
南部一期在來米	五、九三	三高
北部一期蓬萊米	六、五八	同
中部一期蓬萊米	七、〇七	二高
南部一期蓬萊米	六、四七	七高
北部一期丸糯米	六、九〇	九高
南部長糯米	六、四五	二高

基隆在庫米（一日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米　七八、六七九袋

高雄在庫米（一日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊白米	五、一二一
一期丸糯白米	三、九三四
一期長糯白米	五五
二期蓬萊白米	五五
到着米	七五一
計	八八、七二七
合	二八（三、六八四）

正米市況（高雄）

一期蓬萊米	四二、二〇〇九袋
一期丸糯米	（增二二、七三二）
一期在來米	一〇、八九三

大阪期米

▲一期蓬萊米　期米小甘蓬萊下落
▲一期丸糯米　共限共出來不申
[illegible]

先後場の期米安を入れ下寄りに甘く限は六圓六十錢と反つて小甘く止のア卜六十一錢と五丁安に出來、前場に比し唯の一丁安に甫まりア卜小高く八十八錢で止め出來高二十三車
▲一期丸糯米　相變らず呼聲なく各限共出來不申に後場を終る

	寄	中	引
一	[illegible]		

東京期米

	[illegible]		

神戶期米

	[illegible]		

堂島前場先限主なる手筋

賣方　丹羽筋（福井、淺岡、細野）中東筋（水野、小河、北川）北岡筋（田中繁）岡山筋（淺岡、[illegible]、北川）増田筋（[illegible]）東京三[illegible]（村岡、吉[illegible]）神戶筋（上稀、[illegible]）
買方　[illegible]

堂島兩建控除後合

寄	九三、二〇〇石
賣方	小河以下十一店
買方	小河以下十一店
中限	一三、五〇〇石
賣方	岡藤以下十五店
買方	上杉以下十二店
先限	一八、七〇〇石
賣方	湖先以下十七店
買方	村岡以下十四店

堂島米況前場

【大阪一日發電通】旦日無雜作ら東京板既に常中高く新市十一限は閉目前、岡山筋、神戶筋、池[illegible]マバラ買等に株式筋、岡山筋、神戶筋、中東筋買ひ二十四圓十四錢と四丁下押に[illegible]共に[illegible]ひ六錢と戻し[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

株式

大阪短期

	[illegible]			

大阪長期

	[illegible]			

東京短期

	[illegible]			

東京長期

	[illegible]			

東京株況前場

【東京一日發電通】貿易の大出超に刺戟されて過剰氣配の景氣先新甫發會は外電反落と更に深刻の匯賦製糖事件等を標識として主要株は若石に行過の訂正相場を出したが長期諸株は紹若干品惡弱の東株新甫二圓四十錢高材料安に[illegible]

東京銀行實株

日銀	四三、〇	同新三四三、〇
正金	三一、七五	
勸銀	五〇、〇	同新一七、〇
興銀	六九、〇	同新
第一	五五、〇	同新一三、〇

公債

東京國債

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

肥料

大阪現物

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

銀塊

倫敦現物	一八片一六分七
同　先物	一八片二分一
紐育現物	二八仙五八
同　先物	三〇仙二四

爲替

外國爲替

米國爲替	二二弗二五仙
米英クロス	三弗四七仙八分一

神戶日米爲替

寄	二二弗一二分一
	二二弗八分五厘

臺中米價（一日）

蓬萊米七、〇八錢、九〇七、一〇〇圓、在來米八、六〇錢、出來高八、九二六袋（臺中驛着）

曙光 (92)

生方敏郎作
中野修二畫

脅迫 (二)

元をただせば、澄江が閨閥内の紛紜を嫌ひ、自分を慕つて逃げ出して來たのを、保護しておいた迄のことで、春田には、どんな罪名でも刑法の處分を受くべき覺えはなかつた。

だから、たとへ訴へられても、いよいよ出るところへ出て審理されれば、無罪になるとは想像されてゐたが、複雑な法律上の事件に慣れてゐない春田――これ迄の生涯において、初めてこんな問題に打つかつた彼には、罪に問はれるといふだけでも、少なからぬショックを受けた。況や彼は政治家といふ關係から、色情關係などで其名を世間に公表されては、一大事だと思つたのだつた。

（今更、北原の不埒を叫んでみても、追付かない。すぐに何とか適當な處置をとらなければならない。）

春田は、咄嗟の場合に、彼の寄

て、澄江にいつた。

『かう成つて來ては、何うも打遣つて置くわけに行かなくなつた。澄江さん、僕はこれから直ぐに、友人に弁護士があるから、其處へ行つて相談して來やう。』

あつけに取られたやうな顔をして、春田の顔を見てゐる澄江を見て、彼は更に。

『心配するほどのことはあるまいと思ふから、あなたは家にゐて待つて下さい。僕ちよつと行つてくるからね。』

と、いつて、起ち上つた。

『さう。でも、私もここにゐても仕様がないから、一しよに行きたいわ。私が行つちや、お邪魔になつて?』

『いや、そんなことはない。あなたは何よりの證據人だ。一しよに行くなら、行つてもいいさ。すぐだよ。』

『一寸待つてちやうだい。』

『何か用かね?』

澄江は、いそいで階段へ飛び込み、鏡臺の前に坐つて、髪をかき上げたり顔をなほしたりした。

その間に、春田は姉と談してゐた。姉はそれと聞くと、流石女だけに驚きもし、恐れもしたので。

『では、俥を呼んできてやらう。』

と、立上つた。

「電車で行くよ。」

「いいから、俥におしよ。弁護士なんかのところへ行くには、その方がいいよ。」

姉は俥屋をよびに行つた。

そして間もなく、幌をかけた俥が二臺來た。

涼しい秋の日は、もう夕方に近かつた。二人の乘つた俥は、威勢よく驅けた。

よく知つたが、日根下弁護士の住む築地の邸までは、大分道程もあることとて、まだそこまで行き着かない途中から、日はとつぷりくれ俥夫は弓張提灯に灯を入れて走つた。

辻弁護士とは同縣人の會などで知合になり、數年來懇意にしてゐるので、春田は彼を訪問したことも幾回あつたのだが、今度の家は初めてだつた。

俥夫は、其家の間近くなつたあたりで、門の番地をきいて辻の家を確かめた。そして黒塀を取り廻らした、古風の堂々たる邸の門を入つて、堂々たる玄關へ俥をつけた。

出て來た小間使風の女中に刺を通した春田は、やがて澄江と共に長い廊下を曲り曲つて、主人のゐる奥の間へ通された。

そこへ案内した女中が、

「旦那様は只今來客してゐらつしやいますので、お座間でお目にかかりますす。」

と、斷りをいつたが、その通り辻は坐まつた六十ばかりの禿頭を見せて、横臥してゐた。そして春田を見ると、

「いよう、しばらく、よく來たね。」

と、床の上に起き返つて、親しく聲をかけた。

滿洲國承認問題と國際聯盟の態度（下）

法學博士 松本重敏

北米合衆國國務長官スチムソンが、八月七日外交研究會に於て試みたる演説に「日本は滿洲を侵略する者である。米國は本年一月七日諸國に率先して日本に對し其侵略行動を拒否して置いた。他の文明諸國も全部米國の意見に加擔するに至つた」とある。日本を滿洲の侵略國であるとは、何を以て言ふのであるか、侵略は如何なる場合に於ても絶對に不可であると言ふのであるか

◇

日本の滿洲に於ける行動は、日本國民の保護と日本權益の擁護とである。其實に、日本國民の加害者、日本權益の侵害者たる張學良の手が縮まり滿洲より退去するに至り、其の機會に於て滿洲人が國家を建立したのである

◇

日本は滿洲を侵略したのではない。現に明かに滿洲國家が建設して居るのである。米國は英本國より分離して建立したる國家ではないと言ふのであるか。國家の建立は其國家に屬する人々の力のみに依りて、之を行はなければならぬと言ふことはない。他國殖民者は勿論他國人が之を援助する事實のあることはない。「チェッコスロバッキヤー」は各國援助者が聯合して之を建立したのである

◇

其れでも、建立すれば國家たるに相違はない。滿洲國家は滿洲國家に屬する人々の建立したるものであり、日本人が個人として之を援助したることに依りて、日本が滿洲を侵略したと言ふは誤謬である、日本政府の援助したと言ふことは固かれけれども、若日本政府が援助したとて、日本を以て滿洲の侵略國である、と言ふは、同じく誤謬である

◇

滿洲は日本國民の多數が生活する地であり日本の權益が多分に存在する地であるから、日本は日本國民を保護する爲め又日本權益を擁護する爲に、其の禍害を排除することが日本の權利である。滿洲國家を建立することが日本に取りて有益であるならば、其の建國行為を援助することは權利の行使であるべきことで、敢て權利を行使することが滿洲の侵略であるなどと言ふは、事理を弁へざるの言である

◇

又日本が滿洲を侵略するの外に方策なしとすれば、滿洲を侵略することも權利の行使たる侵略は正當である。私は日本に於て滿洲を侵略する方が良いと思ふけれども日本は滿洲を侵略しては居らぬ、又今の所滿洲を侵略する考へはないやうである

◇

前述の如く侵略必ずしも不可でなく、而も日本は滿洲を侵略して居るものではなく、現存せる滿洲國家に對して好誼を有し、又滿洲は日本の生命線であるから滿洲を援助して居るだけである。然るに、スチムソンは日本が滿洲の侵略國である言ふは、事理を弁へざるの甚だしき言であり、又言に矯激を極めたる言である

◇

國際聯盟は日本に對して惡感を有して居る――支那外交の巧妙であつて日本外交の拙劣なるが爲である――さうであるから聯盟調査委員の日本不利益滿洲非國家の報告はスチムソンの放言と相待ちて聯盟するに相違ないことと思ふ

◇

聯盟が日本に對して不利益の議を決するときは、日本は之を如何にするか、其時に到り徒らに決議を決するが如きは愚である。聯盟が如何なる議を決するも、其議決は實行することの出來ないものとして、脱退し置くべきであらうか其は愚である。聯盟の日本に對する議決遂行の方法は何程もあるか。從來我が國に於ては何事にも對策の前定することなく事件發生後に於て對策を考ふる爲に遂に手遅れとなりて失敗したのである

◇

不對意政策にしても其れである、常に事前に於て、對策を定めて置くならば現時の如き悩みの苦を見ることのなき筈であり、聯盟の日本に對する方策は議論のならぬ重大事である、何事もたきにせよ、何事かのあるものとして對策の前定がなければならぬ、然るに政府に於ける國民が強迫、重大事なるを考へざるは何事であるか

私は大に國論を喚起し、國民總數に依りて其對策を決定したいと思ふのである（完）

茶目さん考案のダブル防水外套
—カツプルでの散歩用—

人を喰つたダブルの防水外套、やつぱり米國人はお茶目さんでこんな外套を發明しました。好いた同志が此の外套の下でお手々つないで散歩もできるといふ寸法、大あらしの際でも決つて離ればなれにならないで濟むのです。日本なら相合傘の化物だ（經路にて）

人物を中心に觀る
非常時日本と『英雄の貧困』（NO 1）

渡邊國弘

はしがき

非常時日本のSOSがどこからとも無く聞いて來る。滿洲問題の尖火化は一歩を誤れば國際的大動亂にまで發展する危機を孕し、内田外相は臨時議會の招開期に於て「日本が焦土と化しても」と強硬の決意を述べた。

× ×

同時に國内的諸問題も一國も政治上にも經濟的にも、滿洲事變を契機として、たとへば政黨政治に對する嫌厭、從つて議會主義制度に對する批難、ファツシズムやコムミュニズムの左右兩翼の直接行動化、農村經濟諸問題の惡化による農民大衆の窮乏化及び農村を利益地位とする都市中小商工業者の没落は、相まつて全日本を未曾有の激動に導きつつある。

× ×

而も、既成政黨は勿論、大小言論機關、學者識者は殆ど何等の解決を試みるの所をしらず、全然に彼等の無能を暴露し、資本主義の行詰りと共に彼等の非常時地位は非常に危くなつてゐる。ただ焦燥、不安、動搖――從つてその結果として混然たる混亂状態の氣分のうちに國民大衆は右往左往に彷徨してゐるのが、所謂非常時日本の現實の姿である。

× ×

ここにおてか、非常時日本に於ける「英雄の貧困」即ち人物難が、國難打開の秘鑰として英雄待望論となつて擡頭する。然るところでいふ英雄とは統見宗總のいふが如き英雄でなく偶像でなく、非常時日本を背負つて立つ經綸家的政治家である。

われらは今ナポレオンを必要としない。といつて、ジンギスカンを必要としない。といつて、パンのかはりに石を與へるが如き偶像的アナキスト、ケレンスキーほどの政治家も無力であつた。

に迎合するものでもない。先づ第一に國民大衆にパンを與へるものでなければならぬ。次に國民大衆を新らしき社會秩序に導き得る組織的能力と、鐵の如き意志的統率力とをもつものでなければならぬ。現代資本主義の矛盾を克服するに足る英雄でなく、せん總な時代的認識、鐵の如き意志と一般のために自らを犧牲にする（一般國民の利益の爲めの犧牲力）をもつた革命家でなければならぬ。

× ×

具體的にいへば、レーニンの如き、ムッソリーニの如き男が現代は要求する。然るに宇垣、山本權兵衛、荒木陸相等の人物と大臣として、後藤新平、一流の人物とされてゐるが、所謂非常時日本に於ける現代政治家であり、政治家としての資格をもつか

ない。

「非常時日本と英雄」とはあまりに大きな題目に立つて見ぶ推薦し、或は從來の歴史的人物に組織化し現代に於てはまたその人物を求めるものは一つの賭に過ぎない。然るに其の人物と其人物的價値を論じて、人物に對する一般國民の批判と評價を大臣と非常時日本の英雄的役割を果たすめに過ぎない。然木陸三郎、山本權兵衛、宇垣一成等の諸氏を取上げて論評を試みんとする所以である。

山本權兵衛や井上準之助の如き人物にも、この人物的非常時局の打開のためには「人物に對する期待」を高め、在來の人物論的價値評價に新たな批判を加へんとする。在來の人物論的價値觀を一新し、人物論を「人物の貧困」といつた觀念から脱却しむべく努めた。

この意味で、荒木陸相、高橋是清、内田外相、若槻禮次郎、犬養毅の如きは、非常時の重壓を背負つて立つ人物群の第一線人物として現はれてゐるが、然しその人物が、私のいふ非常時日本の英雄たり得るか。

一つの人物の實力と行動は、ソクラテスの言葉の如く、結局は人物論評の範圍を出ない。真に「英雄の貧困」は非常時日本の人物難に過ぎない。

直木三十五が言つて居るやうに、一本卓だ、プロレタリア獨裁だと騒ぎ立てても、肝腎の人物がどこにゐるか、といふ點に至つては全く無力である。

レーニンほどの人物があるか？それとも何處かにかくしてゐるといふのか。かくしてゐるなら出してみろ！と大衆が叫んだやうに、筆者も亦「かくしてゐるなら出してみろ」と叫ぶものである。

× ×

然し乍ら世界を創つたといふことは、然世紀の創作であつたやうに、いかに偉大な人物と雖も、ただ一個の人物が革命を創造するといふことは歴史の創作にすぎないと。人物史觀の説ふるところによると、いはゆるブルジョア歴史家によると「一個のガンベツタやレーニンが創り出したことになるかもしれないが、眞の革命はフランス革命やロシア革命がガンベツタやレーニンを創り出したのだ。レーニンもガンベツタも眞に革命の表現に過ぎなかつたのだ。」

山川大隈は、これを「山川大隈は歴史を生ず」といつた。山川大隈とは必ずしも文字どほり解釋する必要はない。山川大隈を革命の二字とすり替へ、歴史を英雄の文字にかへてもよい。

× ×

と――かういふ意味において、直木三十五の「レーニンがゐるなら出してみろ!」といふ文句は、文句自體としては甚だ痛快であり、

非常時日本のSOS「人物の貧困」――もかくて長き歴史過程の一頁として眺めれば、非常時日本「人物の貧困」への一過程にすぎないかもしれず「人物の貧困」によつて直ちに現状を悲觀することは速斷するその人があまりに現状的人物評價に囚はれ過ぎてゐることを露呈するに過ぎないかもしれない。

神武建國以來皇統三千年、その間「大化の改新」「明治維新」の二大革命を國民の力そのものにおて遂行し來つた日本國民が「昭和維新」の革命的遂行力なしと誰かよくいひ得るものぞ! レーニン、ムソリニなしと誰か斷じ得るものぞ!（つづく）

議會三年に値する名譽ではあるが、歴史的認識においては全くナンセンスである。

斎藤、高橋兩氏がレーニン、ムッソリーニたり得ないのは明かであるとしても、佐藤清や藤本和夫、あるひは大川周明等がレーニン、あるひはムッソリーニたり得ないと誰が斷言し得るものぞ!

中野正剛、永井柳太郎等も後會さへ恵まれれば將來世界革命における、ケレンスキーや、明治維新の勝海舟くらゐの役割を演ずるかもしれないのだ。

× ×

初秋のセルの流行
變地風が全盛――
落ちついた明るいもの ますます古典調に傾く

土用もすぎて、やうやく

秋の氣分 がにほひそめて參りました。秋口の服装として用ゐるセルの着物はどうした傾向にありませうか、東京高島屋吳服店の選によつて市上げますと、まづ地風に一大變化がきてゐます。從來セルと云へば其の柄とが流行の花形でありましたが最近は此の地風の不變に飽きて變地風が全盛になつてきてゐる。

お召風か リング風になつて居ります。それで地風は凹凸による渋さ、つまり地風が非常に喜ばれて居ります。これは非常に落着のある趣味ある傾向で、最近の流行界は古典的な諸傾向をうけて居ります。古典調へと向ひつつありますから、上品な落ち着いたこの變地風は當分すたれないものとみて差支なく、つまり流行のヨリの時代がさこととみて宜しいでせうか。

落着いた ひとしい色目が多く、次に色目の方は、やはりよろこばれ、茶系統、ネズミ系統、ンド、アイの系統いものも相當にのくすんだものが多く、中にはナありますし、二三年前までは、其の色とかきの色とかは殆ど一定してゐたものですが、最近になつて季節による色の調節がうまく行くやうになつて來ますから、秋になつてもいろいろの色目が用ゐられて參ります。

從來流行 した模樣の花模樣などは殆ど見られない、縞氣分をみせて、カスリ模樣を基礎としてその上に三つ四つの模樣を配合して從來のやうな大柄のものとかジアキのものは用ゐられない傾向です。ですから全體の構圖として考へると、比較的、錯線の多いものを擇化した所謂硬化模樣に近りつつあります。随冬とか秋とかの模樣ものには一般にくすんではゐますが

くすんだ 中にも明るい沈キン茶、ウスネズミ、ウスへトバなどの明るい色が喜ばれ、白茶、紫をみせたものが適度に用ゐて、うとしてゐる傾向があります。お模樣を多少とも明るいものにしやれ等の臨時が高くなつてゐるもの傾向にどうかと云ひますと從来ですから昔よりは配分の價値を示すかも知れませんが昨秋にくらべまして

一割位の 安値を示して居ります

禁酒國アメリカで容易に酒が飲める譯
—化粧品屋が酒の取持ち—

禁酒法に よつて酒の醸造や販賣を嚴重に取締つてゐるアメリカでどうして酒がのめるかといふと次のやうな興味ある話がある。それは化粧品屋は化粧水及び香水の製造に必要な原料だといふ理由からでアルコールを薬局より購入することが出來るのである。それを香水や化粧水にアルコール含む部分の…

その棚口 の一隅を示すと化粧品商の大部分は其の店（何といつても本科のお得意は婦人）だから、やつて來て「少し香水を買つてくれませんか」と言ひ、三瓶買つて下されば現物を差上げませう」と出る。それで炎地は圓滑に運ぶするアルコールはさうした方法で業者へそれから密輸者や上戸連の手に渡つて容易く入るのである。

これは

讀者から 栗の價値なアルコールを捨下げるよりも遙に氣安に安價に國製のアルコールが求め得る方法である。これ禁酒國のアメリカで容易に酒が飲める大きな理由の一つである

△**科學知識**（九月號）特色ある新しいテレヴイジョン發明（谷田昌平）電灯線照用の漏易寫真メカキ（村上遂）近代鍊金術（竹内時男）海水から金を採る話（宮田又一）酸性の砂質（西村眞男）月世界から地球を見る（小川清彦）九月一日の所謂厄日と風の話（山本一清）航空學の現在と將來（立花徳三郎）上海事變の科學戦（有馬成甫）軍用瓦斯兵器（西澤勇志智）戰時に見る字山田の生活（鋸川安市）其他興味深い記事記事多數（定價五十錢）發行所東京麹町丸の内二ノ六科學知識普及會

蕙なかだち

店員入用 二十歳以下 京町二丁目四五 明京出店 電話八三〇

自動車 貸ますシボレー號スター號ホイペツト號 臺北御前町丸龍タクシー 電話一八一一

讓店 カフエー撞球場食料雜貨賣物有り 臺北大稻埕 電三六二六 合資會社三成社

貸家 文化住宅四間 北門町六ノ八地七 番地八二〇 電話三二 日本

貸家 臺北大正町 二ノ二八 電一〇一八 遼寧

貸家 二二六、六、八、風呂場、物置付 東門町二八四 臺北市衛生課 東門町二八ヲ番地 電話三一 非上

家庭教師 臺北市人士ノ小學生ヲ求ム 臺北市大和町二四〇五

秋の野菜と草花
◇人氣高き仙台白菜の作り方
◇本場滿鮮地の結球白菜栽培法
◇蔬菜の合理的混作法（年中蔬菜を作る）
▼有利なカイワレ菜の作り方 ▼豌豆の多收穫栽培法
◇結球白菜の栽培要訣
◇植付根挿草花の作り方
◇副業向き切花栽培
◇椎茸の營利栽培（多分儲かる）
農村經濟問題對策
◇養鷄經濟座談會
◇多收穫種の選み方
◇養蜂管理の實際
◇緑日相手の鉢物栽培
◇柿の合理的剪定法
◇果樹苗木の選擇法
◇赤羽絲瓜
農業世界 九月號
一冊四十錢（送料二錢）
趣味と副業 盆栽園藝
東京 博文館

思ひ立つたが吉日です
今日は髪を洗ふ日
髪は手まめに洗ひませう
一個 五錢
花王シャンプー

食慾不進の方に
どりこの

蛇毒の妙藥
蛇治
毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
（説明書進呈）
京都寺町綾小路 鳩居堂

日本全國
三越 専賣店
パームオイル製純質
三十五匁標準附 一個 十錢

今宣傳中の
ノーネクタイシャツ
○白絹ポプリン 一圓卅錢
○白金巾 八十五錢
送料二枚迄二十錢
至急御註文を願ひます
臺北 臺灣日日新報社 運動用品部

報告書の結論

國際法上に一新例を開かん

日本と聯盟の正面衝突を誘致する懸念はないらし

【北平一日發電通】調査團日本代表部の鹽崎書記官は報告書の重要點を摑み、三日塘沽發の長安丸で政府に報告するため歸國することになつたが、報告書の内容に付き鹽崎書記官の語る所に依ると、結論内容は絶對祕密で判明せぬが、日本の顏も立て支那の面目も潰さず、聯盟も國際平和に最善の努力をなしつゝあることを表示して三方を丸く納めんとするものと見られる、而して一日の會議最も沸騰し、二日には成案を可決、三日に最終會議が行はるる見込である、結論は滿洲事變の特殊性と日滿の特殊關係より立論せるもので右解決案は國際法上の一新例を開くことにならう、内容は必ずしも日本に有利ではないが延いて之が日本と聯盟の正面衝突を誘致するとの懸念は調査團は考慮してゐない模樣である

滿洲國の承認問題 活潑な進展を見ん

重要使命を帶びて板垣少將歸京 陸軍省、參謀本部で密議を凝らす

【東京一日發電通】重要使命を帶び急遽歸京した板垣少將は一日午前七時十五分著京、直ちに陸軍省にて柳川次官、山岡軍務局長等と會見し滿洲國承認手續、承認後の治安維持、對熱河學良其他當面の重要問題に付き密議した、午後は參謀本部で同樣密議した、之に依り承認問題は活潑に進展するものと見らる

灤河に飛込んで急を我軍に告ぐ

將に銃殺されんとした貴畑上等兵の活躍

【奉天一日發電通】灤河鐵道に沿つて南下、海城に迫りつゝあつた東北民衆義勇軍第六路兵李純華の率ゐる兵匪一千名は昨夜海城東北〔…〕方面に迫つたので、海城公安隊は

討伐のため向つた所

衆寡敵せず潰走し、海城警察局指揮下の隊員及兵上等兵、杜地方部長、何公安隊第五分局長及び通譯の五名は兵匪のため縛り上げられ、鞍山に連行され將に銃殺されんとした時、貴畑上等兵は縄を切り脱出して灤河に飛込み十里を泳ぎ下つて今朝海城に歸來し、急を守備隊に報告したので守備隊は直ちに出動、兵匪を撃退し杜地方部長以下を

救出したが鶴岡氏は兵匪のため拉致された、鶴岡氏の談に依れば鶴岡氏は銃殺されたらうと

多數の遺棄死體

【奉天一日發聯合】關東軍司令部發表＝一日午前一時頃兵匪約三百奉天大南門、兵工廠、瀋海站三方面より來襲遠方より射撃開始せるを以て日滿軍協力の下に午前三時頃之を撃退引續き附近一帶掃蕩中右戰鬪で敵の遺棄せる死體目下調査中なるも既に發見せるも

兵匪に關する流說に斷乎たる處置を執る

【東京一日發電通】近來奉天附近の兵匪の行動に付き針小棒大或は事實無根の流說をなすもの少からずとなし、日滿人の人心を動搖せしめ且つ國際間の疑惑を助長せしむるものなりと認め、關東軍と中央部の意嚮を一層密にし、この種流說に斷乎たる處置を執るに決し、その方法を協議中

臺灣軍管下の簡閱點呼

八日の臺北から開始

臺灣軍管下の本年度簡閱點呼は愈八日臺北市區域の點呼から開始されることとなつたが日割及點呼場は左の如くである

第一區臺北州（臺北市）九月八日から十二日迄（七星郡、淡水郡、文山郡、海山郡、新莊郡）同十三日、以上何れも點呼場は臺灣步兵第一聯隊（臺北市）同十五、六、七日基隆重砲兵大隊（基隆郡）同十七、八日宜蘭郡公會堂（宜蘭郡）同十九日宜蘭分屯中隊兵營（羅東郡）同二十日蘇澳郡役所構內（蘇澳郡）同二十一日羅東郡役所構內、同二十三日大平山小學校以上何れも執行官步兵少佐堀亮介

第二區新竹州及臺中州〔…〕

支那領事館に對し華僑極度に憤慨

辦事處の費用問題から

【基隆電話】支那領事館は基隆辦事處の經費に關し基隆に於ける華僑より徵收すべしと〔…〕

我方には損害なし

【奉天一日發電通】今曉奉天城を攻撃した匪賊は〔…〕

リットン卿學良訪問

【北平一日發聯合】調査團委員會〔…〕

代表選手の默禱

萬一に備へて決死警備隊

新選組から選抜 徵省警視廳に詰む

自動車逃ぐ

通行人を刎飛ばし 番號から犯人發覺

探光ガラスを落し出品彫刻だいなし

構造社展の陳列中

職業戰線潜行記（二四） S記者

自ら買つて出た朦朧車夫の役

車夫講習所を一時間で卒業 搭車から眺めた世相（1）

〔…〕（寫眞は記者の車夫振り）

日本の對印輸出致命的打擊か

オッタワ會議進捗

【東京一日發電通】オッタワ經濟會議の主要事項は〔…〕

瀨戶內海を空から觀光

空輸賃銀を値下げ

【東京一日發電通】日本空輸會社では大阪福岡間の內海定期〔…〕

中央市場靑物部もメートル法で取引

來る十月一日から

罷業紡績工十五萬を突破す

ランカシャの形勢

【ロンドン一日發聯合】〔…〕

產婆試驗

新竹州の郡守市尹會議

八、九兩日開催

大降雨で部落全滅

三戶を殘して

ハーモニカ獨奏競演會

けふの淸潔法施行區域

基隆市役所の吏員整理

一日發表さる

沈沒船 漂流廢船か 引揚げは困難

輸入品

〔特別廣告〕

ハラ美粧院

地震火災保險組合〔…〕

新聞取次店變更　基隆市　高雄市　臺灣日日新報社

飢ゑる帝國 征空大〔…〕　オールサウンド版　松竹蒲田　夢子　江川宇禮雄　主演

訃報〔…〕

〔…〕

漢文臺灣日日新報

邀上院各派交涉委員 政府求盡力進行審議

一日東京電。政府於一日午前九時半。爲貴族院之議案促進。邀德川議長以下各派交涉委員於院內大臣室。齋藤首相以下。各閣僚出席。齋藤首相。謂會期因明二日將盡。故豫算案及法律案一部。昨日回附於貴族院。殘餘議案。亦於本日。通過衆議院。會期切迫。希貴族院迅行審議。望爲努力。勿論會期不足時當再奏延長。以求諒解。德川公。答以貴族院務爲盡力。以副貴意。又政府於二日午後開閣議。將奏請會期延長二三日也。

奉天匪賊五百餘 復包圍兵工廠

一日奉天電。一日午前零時半。匪賊約五百。再襲來奉天。一班自大東門外。包圍兵工廠。與我警備隊遭遇衝突。他一班自大南邊門。攻擊奉天城。我○○隊即急報。憲兵隊出動。

來襲兵工廠 匪賊團被我軍擊退

一日奉天電。襲兵工廠之兵匪。午前二時。被我軍擊退。奉天城外小八字莊韓村南堤各方面。亦有數隊之新匪賊襲來。盛行發砲。與我○○隊交戰。賊團乃前日襲擊奉天之大刀會一派七百名也。

飛行隊陸上隊協力 賊團殆歸全滅

一日奉天電。匪賊襲擊奉天。退却於東陵渾河方面。我飛行隊。一日午前四時半出動。與陸上部隊協力。賊團殆全滅。

日滿軍擊賊 我無損害

一日奉天電。今晚匪賊團攻擊奉天城。我軍及滿洲國警官隊。猛擊而破之。退於奉天東南方。我軍取包圍姿勢。現追擊中。我軍無損害。

美棉下落

三十一日紐育電。美棉因強氣方面。於前場多量賣。價遂暴落。後場新買續出。遂見反騰。引值比前日騰二十九乃至三十三波引。約邦貨二圓。

臺銀總會 配當三分決定

一日東京電。臺灣銀行一日午前十時。在東京支店開株主總會。決定七年度上半期利益配當年三分。又監查役會我孫子邦。非上總太郎兩氏再選重任。

荒蒔中將 補第九師團長

一日東京電。一日午前九時於宮中。由齋藤首相侍立。舉親補式。賜荒蒔中將以親補勅語。齋藤首相傳達左記職記。

航空本部附陸軍中將 從四位勳二等功五級 荒蒔義勝
免本職補第九師團長

竹下知事 聽取豫算說明

臺中州來年度。各課編成豫算案。八月末日已取齊。去三十日起。竹下知事。聽取各課說明內容。

岡山看天田 利用促進 具體案略定

岡山郡。爲圖於郡下一萬餘甲之看天田利用。去三十日午前九時。召集各庄產業技手。於岡山公會堂。開協商會。議該事業利用以增加生產。實施其設計劃案。略定如左。

一、關于客土試驗田之表作卽水稻生育狀況調查(九月中)

二、各部落以小作改善委員爲中心開催懇談會(九月中)

三、十月上旬擬開庄長會議以促進斯事業實施獎勵。

四、對昭和四年以來施設之各獎勵田實行表作。

五、由各庄召集各看天田耕作者開磋商會以促進農民自覺一齊致力改良(水稻)坪刈收量。

六、裡作獎勵田所關審查栽植方法指導之件。

七、實行同件生育調查。

合其他數件。誌至審蓉散會。

若具有三條件 滿洲國盡可採用 佐藤高商教授談

臺北高商教授佐藤佐氏。去六月抄。引率高商生徒十四名。經上海。青島。往滿洲國。作修學旅行。一行搭去三十一日入港之扶桑丸歸臺。據佐藤教授談云。此次旅行。面及臺灣出身之外交總長謝介石氏。向之求開拓高商生徒進出路徑。據謝氏所答。臺灣人士。自滿洲國成立至今。提出履歷書。或親往求職者。一時殺到。在自己亦因鄉土關係上。務欲拔擢人才。奈不得其宜者居多。致得採用者。寥寥無幾。然若具有左記三條件。即

一、能通北京語。

二、要有漢文素養(讀過唐宋八家文)

三、有力者之推薦。

滿洲國。盡欲一一採用之云云。

農村救濟不足 貴族院本會議 前田子痛擊之

一日東京電。時局匡救豫算案米穀法改正案諸重要法案件。送到貴族院。非常緊張。一日午前十時振鈴。同五分德川議長。宣告開會。諸般報告後。高橋藏相登壇。與在衆議院同樣。演說時局匡救財政方針。卽入質疑。依通告順。前田利定子(研究)觀此豫算案。匡救所關首相之大決意。現於何處。積極的復興對策何在。過日農相。云今回之案。不過應急策而已。若然可完時局匡救之責乎。不外欲糊塗一時也。農村負債整理組合法案。金錢不相應。要之。欲使精神被填者更生。宜立積極策指導之。米價對策。惟聞政府立根本策之辭。米價昂騰。農民沾潤。比間接的之土木事業計畫。更有效果。一時的彌縫策豫算面。乃畫龍欠睛。不能興雲致雨。次今後匡救對策中心土木事業之效果。從來多以未著手。便挨越翌年。想今回或以三五成挨越也。如是則幾不入農民懷中。又農民教育近時軟教育風靡。便教育絕跡。農民教育將如何匡救。無一表現於豫算面。欲救農民。宜物質的施設。兼精神的救濟。方能兼效果。希政府明答左記各項。

一、米穀統制案何時欲提出。

一、生絲統制策如何。

一、農村負債整理具體案及其提出時期。

一、農村負擔輕減具體案。

一、土木事業。得以七月間終了乎。

一、農村教育振興策如何。

列舉此數項。

後藤農相。米穀對策。方銳意考究中。當於通常議會提案。對於蠶絲生絲之統制認爲必要。根本策中。機械製絲所關。提出於今議會。產業統制策。方銳意研究中。負債整理。提出不動產資金化農村負債整理法案等。

山本內相。農漁山村之窮狀。因無可得。零細資金之事業。信有付與此等事業之必要。故國土木工事。今回歸町村直營。以除包辦人之搾取。事業若得協贊。即便著手。七個月間。難得完了。務速行之。

時評

○政府與政友會。各爲時局匡救計。提案議會。兩不相容。貴族院。爲作折衷案。保全兩者之面目。內容能達匡救之目的耶。

○政友會出時局匡救案。徹底要挺政府國是。然黨中分派相爭則非。別此非常之時。而有誤國誤黨之虞者。幹部好從。而調之紓之。

○關東大震災紀念日。舉國上下。默禱一分間。夫一分間雖微。苟誠意克充於國民中。則興仁興讓。共存共榮。皆可期待。時局不難匡救矣。

○總督地位保障請願。此協力內閣既不贊成。更何所望於政黨內閣乎。

○內地二百十日。風調雨順。豐收可望矣。本島米價。欲希漸騰。倖變動。以肥農戶米商之囊。不可得焉。

○臺中州勸業課。籌設帽蓆原料研究所。俾帽蓆製造業。精益求精。此以副業一般產業副業。從此益有可觀矣。他州當局。胡能獨讓其美歟。

○萩原教頭。見戀山崎照子。使之悲憤怨怒。至於自殺未死。不論自動他動。皆爲心所迷。以汚其天職。縱原其心。諒其事。亦有類於無辜遊興者。

○道德果有新舊乎。見解可混公私乎。彼最高學府三人。不以教頭爲非。反資校長不是。其道德觀果否平正。見解事理。公私有無混淆。不待辯而明矣。

臺南運轉手 合格發表

臺南州警務部。於八月下旬。施行自動車運轉手之考試一事。經登前報。今次之應試者。多至二百五十六名。就中乙種百七十六名。甲種二十九名。然經學術與技術考查後。其合格者甲種郭瑞徵外三名。乙種蔡添丁外三十六名。其間有女司機宮本莉子一名。以上俱於三十一朝發表矣。

東京震災記念日 臺灣禁酒會理事訪總督 陳情施禁酒法

去一日係震災記念日。爲全國無酒日。臺灣禁酒會之吉田担藏。橫川定。藤崎濟之助諸氏。偕基督教婦人矯風會。及其他全島婦人團體。及青年團所寄到歎願書八千枚。午前九時訪中川總督于官邸。陳情臺灣施行禁酒法案。一行會總督于第一客室。由橫川議會理事長。謂希望臺灣實施未成年者。禁止飲酒法律案。其對于是。總督答云。該案施于臺灣。恐難徹底。有關于法律權威。若謂內地有實施。臺灣亦要。如是頗屬疑問。顧實行法案之先。促以道德的之自覺。爲急務也。右一同至十時頃。退出官邸。

臺北州市 集職員默禱

臺北州衙。午前十時五十分。集全職員于會議室。同五十八分。齊默禱一分間。次中瀨知事。訓示一場。式後在食堂。食六錢女米飯。已如所報。又臺北市役所。午前十時三十五分。集職員于樺山小學校雨天體操場。由西澤市尹奉讀詔書。次訓示一場。同五十八分。一同默禱一分間。而一般市民。由鳴笛午砲合圖亦默禱一分間。

聯合青年團 奉讀詔書

臺北市聯合青年團。午前五時。團員百八十名。集于新公園。同二十分。由西澤團長閱兵。然後上壇奉讀國民精神作興詔書。終一同默禱二分。次朝食飯團。西門青年團員藤木秀松氏。談當時東京遭難實況。齊唱國歌。六時半散會。

新竹桃園中壢 舉遙拜式

▲新竹市 去一日午前十時五十八分。在公會堂廣場。舉遙拜式。參會官民二百餘名。定刻。鳴信號機。默禱一分間。次政所市尹。朗讀詔書閉式。▲桃園街。震災紀念日。打揚花火。官民集于公設運動場。午前十時五十八分。默禱一分間。次內田街長。奉讀詔書。一同散去。▲中壢街。午前十時五十八分。中尾郡守。及其他集于遙拜所。默禱一分間次宋街長。奉讀詔書。閉式。又小公學校。亦各有舉式云。

暴風雨日風速 彭佳嶼六十米 無線復舊後始得判明

本島北部。去月二十四日及二十五日。被近年稀有颱風所襲。而當其進路所近之彭佳嶼燈臺。通信不明。爲是詳細未由得知。迨今早來無線通信復舊。本日三十一日午前十時。急向彭佳嶼燈臺照會最低氣壓。及最大風速。至晚間六時。接到復電。報告如左。

最低氣壓七一四粍
最大風速六十米

作臺灣新記錄

據臺北測候所備付記錄。本島最高風速。爲明治四十三年八月二十九日。襲恒春地方之三十九米八。而此次彭佳嶼之六十米。實爲臺北測候所開設以來之最初新記錄。又內地記錄。最高者。爲明治三十九年九月二十八日筑波山之颱風。凡七十二米一秒。臺灣此次記錄。由全國觀之。亦占第二位之最大風速云。

基隆市臨時 清潔日程

基隆市。爲暴風雨後。施行臨時清潔法。及消毒方法。日程如下。一日西町及入武崙兩派出所管內。三日深澳坑及田寮港兩派出所管內。四日旭町及濱川町兩派出所管內。五日眞轄及日新町派出所管內。六日元町及八斗子兩派出所管內。七日明治町及仙洞町派出所管內。八日眞砂町及社寮町派出所管內。但當日若遇雨天。則各順延云。

慈惠夜學義塾 籌建塾舍

萬華慈惠夜學義塾。自與高姓祠堂。惹起問題後。本年三月卽移轉。於艋舺俱樂部授業。然是處狹隘。且極喧鬧。非可久用。乃籌另建塾舍。經已州市社會當局設計。去七月中。提出建築費補助金下付申請書於市社會課。其申請金額二千圓。如蒙允准。擬再捐募一千五百七十五圓。新築木造臺灣瓦葺二座。一庭七室。建坪百四十坪。便所一處。建坪三坪。每坪工費按二十五圓。其地址卽欲請龍山公學校後市有地無償拂下云。

基隆牛稠港墓地 一部崩壞骸骨四散 緣故者宜速往收拾

基隆牛稠港共同墓地。因日前暴風雨。崩壞一角。人骸露出甚多。其位置。卽在墓地中央。萬善同歸之納骨堂對面峻。坐北向南。元林榮欽氏墓。舊基址一帶。面積約四五丈長約十餘丈。係山崚上崩下。凡有墳墓在該處者。宜速往收拾。不然則被視爲無緣者。由當局收拾於納骨堂云。

兇犯簡奇財 判決死刑 控訴被棄却

基隆市壺町十四番地苦力簡奇財。年二十七。昨年七月八日夜七時。踏入基隆高等小學校建築工場苦力小屋內。執臺灣刀。刺殺其親族妻王氏秀琴。年二十四。胸及腹部八處。卽死。歸途新殺蔡老闆。年四十七。關此殺人事件。臺北地方法判決死刑。循不服再控訴。迨最近控訴被棄却。照原審確定死刑。不日將於臺北刑務所執刑云。

瀛社例會 四日在三仙樓

瀛社例會。值東者蔡敦輝林夢梅二君。因便宜上。遲延至今未開。茲因舊曆八月中秋改組期迫近。尚剩三回未值東。乃由施披鶴。王省三。周水邨。黃文虎四氏。訂來四日日曜日午後一時。假萬華三仙樓開會。希望社友多數出席。殘餘二回。則擬於中秋改組期會辦云。

三浦駐廈領事來臺 爲欲於草山靜養 談及排日問題外種種

商船封岸航路廣東丸。去三十一日破曉入基隆港。因再檢疫遲延。迨至一日午前十時過。始入內港。廈門領事三浦義秋氏。亦帮夫人。女公子來臺。其所談如左。

余自客秋九月抵任以來。適滿洲事變。次則排日問題。共產軍襲來。吐瀉披猖等。重疊踵至。滿一箇年間。殆無寧日。及本日始稍有機會。爰爲對督府致謝。兼疏通今後之計。及因身體疲勞。與家母靜養打算。擬於草山暫時靜養。一週間後返任。

排日問題。廈門在南華中。尤其最劇烈。然此次上海事件影響。各地却無至甚將來應不至有堪慮之事。十八日。擬開民衆大會。同時入聯盟總會期。政治的之排日。職業的之抗日會。難免多少蠢動。但若暴力化。或尖銳化。應屬斷無之事。十九路軍。不若世間所傳毫無有意與日本搆事。反因依林司令之好意默契。却不駐屯一兵。各師長。旅長。時有到廈。抗日會。雖奔走於爲作排日運動之後援。然皆極避之。

更有一部兵士中。自作惡評。然是全屬假十九路軍之名。囑公安局逮捕。且別謂還兵。努力維持治安。該軍由南京與廣東兩方。討匪事業。不進一步者。抑取軍費。然其色彩不明。是蓋因無積極行動。該軍爲討伐共匪而來。或別有何名目。不得確答。又該軍三分一。爲新募集兵。且補充兵中。有共產黨。巧行潛入。至最近發覺。對幹部銃殺之對部下。則攻除其武裝等。又該軍。爲消極的討匪方法。設軍路所。現注力於至彰州道路之完成。願此道給建設。一說爲欲搬救龍山方面之石炭。

共產軍現狀。再盟擊彭化南方。風說頻々。或謂由龍岩入。在十九路軍。戰術上觀測。其兵力。有一隊四萬人。

吐瀉疫。市內患者日有四五名。此間死亡二二名。本年較之大正十五年。尤爲猖獗。督府好意送去之注射液。中華官民。異常感激云。

阿片案之賊劫賊 某有力者亦被引致 南州刑事與新營郡協議

新營郡鹽水街。人黃發。年四十八。受臺南市永樂町二丁目前科八犯阿片密輸入者施能綻。年四十。託賣阿片六十餘兩。日前被同街陳文拱。年二十一侵去。再託同街人王致濱密賣。代金全部被致濱侵領事聞於官。被郭認查檢舉後。山田中司法係派兩警部補。指揮刑事巡查。極力搜査結果。密賣者爲東石郡布袋庄新溫人黃老里。年六十一。新營郡鹽水街郭王。年四十八。同街黃文樹。年四十四。其他嫌人二名。目下留置取調中。臺南州警務部接報向各方面。開始大搜查。去三十日。木崎搜查係長帶大友刑事。突然到新營郡警察課。與幹部協議。翌三十一日。引致某有力者訊問後。不許其歸宅。內容極秘。風評乃與下次議論者。其謀某事件。及有背任問題。頗受一般之注目也。

大肆揮霍 不名一錢 竝犯種々罪惡

臺南市新町一丁目。原川正則。年二十六。曾以詐欺罪。入獄五次。本年四月。由臺南刑務所釋出。終不改悛。去三十晚。赴新町一料亭。遊妓佰酒。大肆揮霍。計花費十四圓餘。而不名一錢。該亭迫其出而告貸。終無以應。遂交臺南警署。經嚴重訊問。供出重々犯罪。現尚拘押追究餘案云。

臺南

農事巡講

臺南州農會。此回計畫。訂本九月上旬。特派篤農家十二名到新豐。新化。曾文。北門。新營。虎尾。北港等郡。舉辦事巡迴講演。日程豫定一週間現由當會與出講本人直接交涉後決定一切云。

教映公開

臺南州直轄新豐郡教育係。冀教育之向上。去三十。三十一兩夜。在安順庄溪頂寮。本淵寮二處。開教育活寫。無料公開。

詩壇

暴風雨感作 李少菴

茫茫天地暗斜暉。石走雲奔鳥影稀。彷彿江山開戰局。風刀雨箭滿空飛。

定知人畜被摧殘。一夜愁懷夢未安。睡起何營澤不管。關心先覓稻苗看。

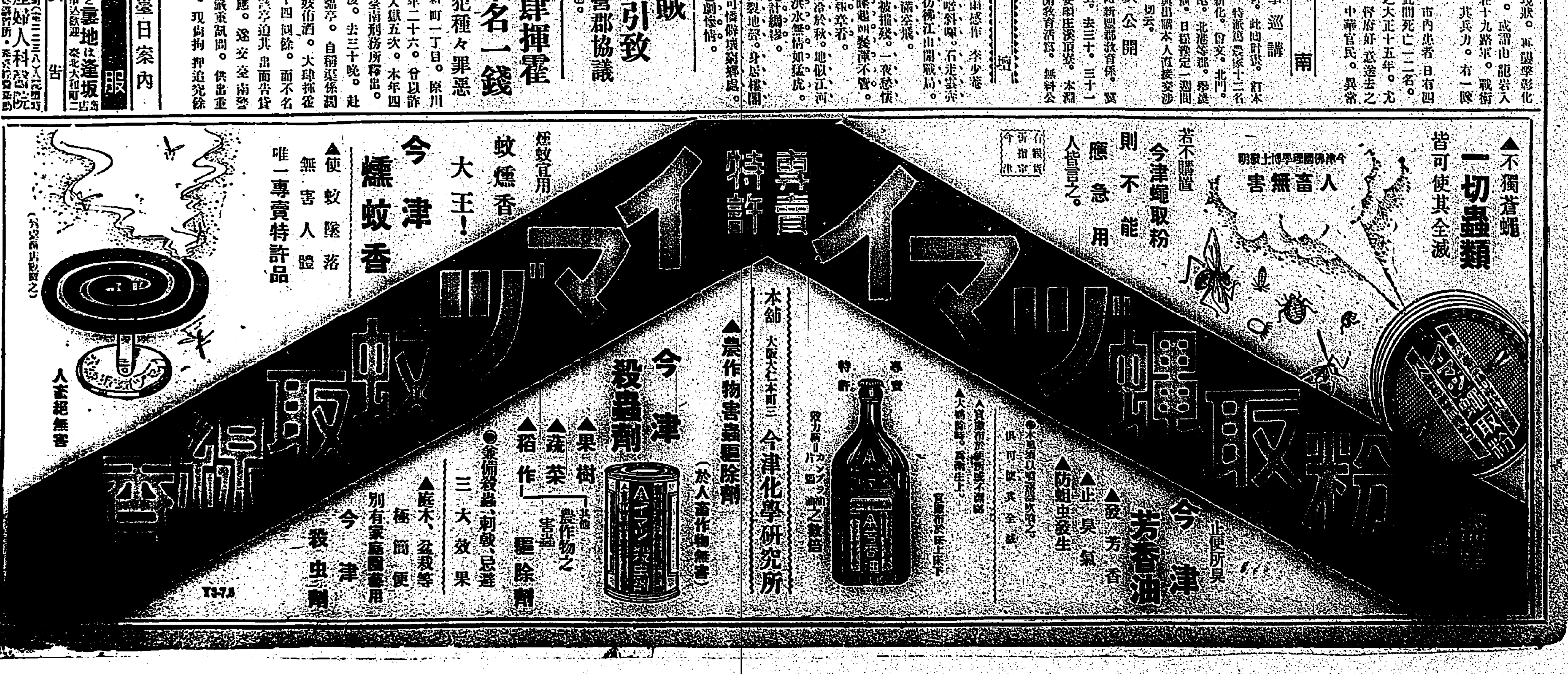
狂風疾雨冷於秋。地似江河屋似舟。洪水無情如猛虎。幾人先見計綢繆。

滾滾崩山裂地聲。身居樓閣亦心驚。可憐僻壤窮鄉處。屋破人亡劇慘情。

漢文臺日案內

洋服

服地と裏地は逢坂 臺北大和町二

廣告

高產婦人科醫院 臺北永樂町(電二三八)